

令和4年度主要施策成果報告書

新 城 市

令和4年度新城市主要施策の成果を次のとおり報告します。

令和5年9月4日

新城市長 下江洋行

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
行政課	地域安全対策事業 成果実績・成果指標 (補助事業による設置台数) R4目標値 5台 (R3目標値 5台) R4実績値 8台 (R3実績値 12台)	<p>【新城市防犯カメラ設置事業補助金】</p> <p>行政区、地域防犯団体及びPTA等が地域防犯のために必要な箇所に防犯カメラを設置する経費に対し補助する。</p> <p>前年度に各行政区長に防犯カメラ設置事業補助金の活用について調査し、各行政区の計画を把握して当該年度に事業実施したものについて補助金を交付した。</p> <p>防犯カメラを設置することで、犯罪の予防をはじめとして、安心感の向上を図った。</p>	円 1,509,000	円 1,359,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,359,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
行政課	印刷関連機器等管理事業 成果実績・成果指標 R4目標値 印刷機器管理台数 25台 (R3印刷機器管理台数 30台) R4実績値 印刷機器管理台数 25台	<p>【複合機移設費用】 東庁舎に複合機が設置されていないことから、本庁舎に設置してある10台のうち、1台を東庁舎に移設し、文書印刷事務の効率化を図った。 なお、当初の計画では、大型の機器であったことから、事業者による輸送（本庁舎→東庁舎）を計画し予算措置したが、職員の協力により、事業者へ委託することなく実施できたため、予算を執行することなく完了した。</p> <p>【複合機認証システム初期設定】 複合機を一元的に管理するシステムの保守には、毎年度約52万円を予算措置してきており、また、導入から5年が経過し、サーバ機器の更新を迎えた。さらには、ソフトウェアのバージョンアップに66万円が必要となり、費用対効果の観点から継続して利用する必要性について検討を行った。 導入に際しては、 ①導入後の保守費用が不要となること ②サーバ機器の整備が不要であること ③印刷ログの収集が容易にできること ④印刷機器の稼働状態が一元的に管理できること の観点から検討を行い、この要件を満たすことのできるシステムを導入することができた。 これにより、毎年度の予算措置が不要となり、財政負担が軽減できたことを始め、サーバ機器が不要となったことからタブレットパソコンを用いて管理ができるようになり、効率的な管理運用を実現することができた。</p> <p>【複合機の更新】 市民課、議事調査課及び両地域課に設置された4台の複合機は、導入から8年以上が経過し、更新の時期を迎えたことから、新たな機器を導入した。 更新に併せ、ネットワークに接続することにより、タブレットパソコンからの印刷を可能にし、文書印刷事務の効率化を図った。 また、個別に設置されていたレーザープリンタ4台を廃止することにより、機器の集約を図った。</p>	円 1,990,000	円 819,479	円 0	円 0	円 0	円 0	円 819,479

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
行政課	行政手続・行政不服審査制度運営事業 成果実績（成果指標） R4実績値 手続個票整備件数 1374件 階層別研修受講者数 係長級 51名 （対象59名） 主任級 35名 （対象38名） 主事級 139名 （対象146名） 消防本部 152名（ワライン受講含む） （対象152名）	各部署が所管する行政処分等を全件調査、整理し、法定要件の分析と実務状況の精査を行った。 また、人事異動等により担当が変わった場合にも対処できるよう各行政処分等の手続個票については、実務に要するマニュアルの有無の記載や実務における手続期間等を明記したものへと更新した。 本事業は行政手続、行政処分等におけるコンプライアンスを徹底し、適正、適切な事務執行の遂行を図るものであることから、実際に実務に生かすことを前提とした個票の作成や、階層ごとの行政手続、行政処分の適正執行に係る研修を実施することで、適正、適切な事務執行のツールと職員意識の向上を図った。	円 1,540,000	円 1,540,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,540,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
行政課	鳳来総合支所等整備事業 鳳来総合支所建設工事の実施 成果実績・成果指標 R4目標値 建設工事完了 (R3目標値 建設工事着手) R4実績値 建設工事完了 (R3実績値 建設工事着手)	鳳来総合支所をはじめとする周辺公共施設は老朽化が著しいため、施設の集約を図り、利便性の高い施設整備を進めることを目的に、鳳来総合支所及び防災倉庫の建設（鳳来総合支所は令和3年度からの継続事業）、鳳来総合支所別館（旧鳳来保健センター）の改修工事等を行った。 3つの工事を同一敷地内において同時期に施工したことから、毎週工程会議を開催して情報共有、課題解決等を図った。	円 1,238,816,000	円 1,214,680,069	円 33,229,000	円 0	円 1,069,100,000	円 61,333,970 庁舎等建設基金	円 51,017,099
		<主な工事> 鳳来総合支所建設工事 ・工 期 令和3年12月25日から 令和5年 2月28日まで ・総事業費 945,406,000円 ・請 負 者 松井・鈴木特定建設工事共同企業体 鳳来総合支所防災倉庫建設工事 ・工 期 令和4年 6月16日から 令和5年 2月28日まで ・総事業費 110,000,000円 ・請 負 者 三河建設工業（株） (仮称) 鳳来総合支所西館改修工事 ・工 期 令和4年 4月29日から 令和5年 2月28日まで ・総事業費 145,286,000円 ・請 負 者 松井・鈴木特定建設工事共同企業体							

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
行政課	交通安全対策事業 成果実績・成果指標 (補助事業による設置台数) R4目標値 30台 (R3目標値 29台) R4実績値 3台分 (R3実績値 13台)	【新城市高齢者安全運転支援装置設置促進事業費補助金】 自動車を運転する高齢者に対し、当該自動車に安全運転支援装置を設置する経費の一部を補助する。 本事業により、運転能力等が低下した高齢者の自動車の運転による交通事故を防止することで、交通安全対策の推進を図った。	円 1,600,000	円 64,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 64,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
公共交通対策課	<p>公共バス運行事業</p> <p>成果実績・成果指標 Sバス利用者数 R4目標値 87,158人 (R3目標値 170,000人) R4実績値 81,706人 (R3実績値 138,172人) 上記の数値は、 R4：小中学生の通学を除いた数 (新城市地域公共交通計画) R3：全ての利用者数 (新城市地域公共交通網形成計画)</p> <p>路線別内訳 (R4) 西部線 3,160人 北部線 2,937人 中宇利線 9,670人 吉川市川線 3,459人 作手線 52,285人 秋葉七滝線 1,705人 長篠山吉田線 1,435人 布里田峯線 143人 塩瀬線 1,538人 湯谷温泉もつくる新城線 1,880人 守義線 579人 つくであしがる線 2,915人 (デマンド運行)</p>	<p>Sバスのうち、西部線、北部線、中宇利線、吉川市川線、作手線は乗合バスとして運行を委託した。その他のバスは、市がバス車両を確保し、自家用有償旅客運送(交通空白地有償運送)の登録を受け、その運行業務について委託した。塩瀬線、湯谷温泉もつくる新城線、つくであしがる線は国の地域公共交通確保維持改善事業補助(フィーダー系統)、秋葉七滝線、布里田峯線、守義線は県の過疎バス路線維持補助を受けた。</p> <p>民間路線である新豊線、田口新城線、四谷千枚田新城線は、沿線市町と協力して補助金を交付した。</p> <p>なお、秋葉七滝線、長篠山吉田線、布里田峯線、塩瀬線、湯谷温泉もつくる新城線の一部、守義線、つくであしがる線、作手線の一部、四谷千枚田新城線の一部については、過疎対策事業債を活用した。</p> <p>鳳来南部地区において住民自らが運行を行う山吉田ふれあい交通運営協議会に対し、運営費補助金を交付した。</p> <p>令和3年度に策定した新城市地域公共交通計画の推進のため、名古屋大学大学院環境学研究所との学術コンサルティング契約を締結し、地域住民を対象としたモビリティ・マネジメントの実施、地域の現状や移動ニーズに対応する移動手段の確保及び維持のための手法に関する提案、助言を受けた。</p> <p>市所有のSバス車両の故障が頻発し、その修繕について補正により対応した。年々、故障が増加傾向であることから、計画的な車両更新についての検討も必要である。</p> <p>11月の鳳来寺山もみじまつりを見据え、日曜祝日における湯谷温泉もつくる新城線の臨時運行を行った。しかし、ピーク時には車両2台での運行計画により対応したものの、予想以上の渋滞により計画どおり運行することができなかった。今後は、渋滞対策と併せた運行計画が必要である。また、市全体で土休日のバス運行ニーズが高まっており今後検討が必要である。</p>	円	円	円	円	円	円	円
			181,039,000	169,241,195	6,587,000	7,686,000	49,500,000	8,372,683	97,095,512
					地域公共交通確保維持改善事業補助金	過疎バス路線維持費補助金	過疎対策事業債	みんなのまちづくり基金 974,000 過疎バス 4,606,375 Sバス回数券 2,770,900 その他 21,408	

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
公共交通対策課	高速バス運行事業 成果実績・成果指標 R4目標値 13,422人 (R3目標値 45,000人) R4実績値 17,621人 (R3実績値 12,157人) 上記の数値は、 R4新城市地域公共交通計画 R3新城市地域公共交通網形成計画 に基づく数値	新城市から名古屋市東部地域への通学通勤、通院、買い物といったいわゆる生活交通としての需要に応えるために、1日3往復の運行を行っている。 平成28年7月から実証実験運行、令和2年4月から本格運行を開始。 令和3年度、地域と地域を結ぶ生活路線として国の地域間幹線系統の認定を受け、JR飯田線や豊鉄バス田口新城線、新豊線と同様に、本市の公共交通ネットワーク形成のための重要な路線の一つとして新城市地域公共交通計画に位置づけた。 【主な施策】 高速バス事業利用実態調査分析の実施 利用助成キャンペーンの実施 ・ゴールデンウィーク割 (10日間) ・新型コロナウイルスワクチン接種割 (30日間) ・夏得割 (72日間) ・冬得割 (37日間) 貨客混載事業 (新城名古屋藤が丘線貨客混載協議会)	円 24,302,000	円 18,536,144	円 1,500,000	円 0	円 0	円 8,141,703	円 8,894,441
					円 1,500,000	円 0	円 0	円 8,141,703	円 8,894,441

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
資産管理課	<p>普通財産管理事業</p> <p>成果実績・成果指標 R4目標値 11件 (R3目標値 11件) R4実績値 2件 (R3実績値 13件)</p>	<p>行政目的が終了した公共施設等、普通財産のうち売却可能な資産について、必要に応じて土地の境界確定や不動産鑑定を実施した上で、適正な価格による売却処分を行い、財政基盤の強化を図る。 また、計画的な草刈を行うことにより、普通財産の適正管理に努める。</p> <p>【売却物件】 ・赤道等 1件 98千円 ・宅地（作手杉平） 750千円</p>	円 3,126,000	円 2,081,315	円 0	円 0	円 0	円 10,000 20,000 3,322 (土地・建物賃貸料) (気象観測所用地管理委託金) (集会所等火災保険料)	円 2,047,993
	<p>公共施設マネジメント推進事業</p> <p>成果実績・成果指標 建築物系施設延床面積縮減率 R4目標値 30% (R3目標値 30%) R4実績値 1.36% (R3実績値 2%)</p> <p>※目標値は新城市公共施設等総合管理計画の計画期間内（平成29年度から令和28年度までの30年間）での達成を目指す縮減率。 実績値は令和4年度末時点における縮減率。</p>	<p>将来の人口減少・財政見通し・公共施設の老朽化といった課題を踏まえ、既存の公共施設の縮減・長寿命化・有効活用により維持更新費用を縮減し、行政サービスの持続を図ることを目的に、公共施設等総合管理計画に基づき長期的（30年間）な視点を持って、公共施設の適正配置・計画的保全に取り組む。</p> <p>【実施内容】 ・公共施設等総合管理計画及び公共施設個別施設計画の具体化 本計画を具体化するため、新城地区において、類似施設を再編し長寿命化施設や維持施設へ機能集約をすることを目的に、第一期新城市公共施設再編調整会議を開催した。会議では、再編の方向性を庁内合意としてまとめた。</p> <p>・保全計画システムの改良 既存の保全計画システムを改良し、工事履歴を登録することで対象となる部材の劣化度評価が更新され、常に最新の劣化度状況が把握できるようにした。また、目視での劣化度調査の記録に加え、経年劣化による劣化度評価も行えるようにした。</p>	円 5,266,000	円 5,104,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 5,104,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
防災対策課	防災資機材等整備事業 成果実績 B&G財団からの助成金を活用し、防災資機材を整備できた。計画的な備蓄品の更新購入ができた。	B&G財団からの助成金により、油圧ショベル2台、スライドダンプ2台がB&G財団から現物支給され、これらを保管するための防災倉庫の設置及び水難救助のための救助艇を整備できた。 また、期限切れの食料や保存水の備蓄品を更新した。 <<整備概要>> 消耗品 アルファ化米 5,100食 低たんぱくアルファ化米 100食 パン缶 1,008食 保存水 2,200本 他 ※以下BG事業 ブルーシート 105枚 ガソリン携行缶 28個 工事費 防災倉庫設置工事 1棟（土木課） 備品 救助艇 1艇（消防署） スタッドレスタイヤ2台分 1式（行政課） 投光器 14器 蓄電池 2台 車椅子（ノーパンクタイヤ） 14台 自動圧着トイレ 14台 発電機 14台 台車 14台 運搬用一輪車 3台 クイックテント 3張 他	円 27,985,000	円 25,663,662	円 0	円 0	円 0	円 22,468,712	円 3,194,950

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
防災対策課	<p>防災行政無線保守管理事業</p> <p>①成果実績 戸別受信機設置率 R4目標値100% (R3目標値100%) R4実績値 85% (R3実績値 85%)</p> <p>②成果実績 防災行政無線屋外拡声子局 バッテリー交換更新率 R4目標値：100% (R3目標値100%) R4実績値：100% (R3実績値100%)</p> <p>③成果実績 鳳来総合支所防災行政無線移設工事</p>	<p>①防災無線戸別受信機関係 防災行政無線の適正な管理、運用を図るとともに戸別受信機の取付け・移動、調整等について市内電気業者を通じて行った。</p> <p>②同報系防災無線関係 更新計画により経年劣化した防災行政無線屋外拡声</p> <p>③同報系防災無線関係 令和4年度の鳳来総合支所周辺整備事業における鳳来総合支所建設に伴い、現在の支所に設置してある防災行政無線等の機器類の移設ができた。</p>	円 37,893,000	円 37,064,629	円 0	円 0	円 0	円 2,378,200	円 34,686,429
	<p>自主防災組織防災活動援助事業</p> <p>成果実績 活動補助金申請件数 R4目標値42件 (R3目標値41件) R4実績値47件 (R3実績値43件) 評価：活動援助ができたことで、地区の防災対策の向上を図ることができた。</p> <p>訓練交付金申請件数 R4目標値132件 (R3目標値132件) R4実績値 98件 (R3実績値 79件) 評価：自主防災組織の訓練を通じて防災意識の向上が図れた。</p>	<p>自主防災組織が行う防災活動及び防災訓練に要した経費を一部助成することにより、地域防災体制の強化育成を図った。</p> <p>なお、令和4年度においても、各自主防災組織による訓練等は、新型コロナウイルス感染対策のため、規模縮小や中止したところもあったが、一昨年比より25ポイント増となった。コロナ感染症対策を実施しながら、出来るだけ防災訓練を実施し始めたことが伺える。しかし、コロナ禍前と比較すれば訓練実施団体は少ない。</p> <p>自主防災組織のうち資機材整備に係る補助を行った。</p>	円 5,768,000	円 5,046,660	円 0	円 0	円 0	円	円 5,046,660

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
防災対策課	災害対策一般事務経費 成果実績 B&G財団からの助成金を活用し、 重機研修や避難所運営研修が実施 できた。	災害時に円滑な復旧ができるよう職員への重機研 修を実施するとともに、災害時を想定した避難所運 営研修を市民の皆様と一緒に実施した。 《避難所研修の支援内容》 消耗品 えいようかん 50箱 保存水 216本 備品 パルーンライト 1台 蓄電池 2台 台車 1台 他 《拠点研修の支援内容》 負担金 小型車両系建設機械特別教育 20名	円 4,176,000	円 3,298,007	円 0	円 0	円 0	円 1,983,000	円 1,315,007

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 一般管理費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
秘書人事課	職員研修事業 成果実績（成果指標） 研修受講対象者数に対する修了者数の割合 R4目標値 100.0% (R3目標値 100.0%) R4実績値 97.0% (R3実績値 91.7%)	市職員研修事業については、平成23年12月に改定した「新城市人材育成基本方針」で掲げた取り組みに沿って研修計画を立て、時勢のニーズを睨みながら実施している。 具体的には、市独自に計画するもの及び公共的研修機関が実施する各種カリキュラムの受講によって、職員の行政運営能力向上を目標の中心にすえて進めている。 令和4年度【実績】 ① 庁内研修 4研修（93人） ② 地区研修協議会研修 4研修（145人） ③ 研修機関実施研修 60研修（989人） 計68研修（1,227人） オンライン形式での研修が一般化したことに加え、外部研修機関が実施する研修が概ね平常どおり開講されたことにより、受講者数と成果指標（受講対象者に対する修了者の割合）はどちらも昨年度を上回る結果となった。 令和4年度は、各所属で必要とされるスキルや専門的な知識の習得のため自発的に研修への参加に手挙げた職員が多く、愛知県市町村振興協会研修センターや市町村アカデミー等の外部研修機関への派遣を積極的に行った。	円 3,853,000	円 1,686,440	円 0	円 0	円 0	円 138,400 飯田自然エネルギー大学受講費負担金	円 1,548,040

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
企画調整課	帰省促進事業 成果実績・成果指標 R4目標値 1,000人 (R3目標値 ー) R4実績値 申請件数：1,000人 発送件数：896人 (R3実績値 ー)	新型コロナウイルス感染拡大防止措置により本市へ帰省できなかった方へ、本市の特産品を贈ること で年末年始の帰省のきっかけを創出するとともに、 本市への愛郷心を育みUターンへと繋げる。 補正対応により短い事業実施期間であったが、 様々な周知方法を長期的に行ったことや申込み方法をQRコードによるオンラインも取り入れたことで 期限前に上限である1,000人に達した。 特産品送付時には、本市をPRするチラシ等を同封し、愛郷心をはぐくむことに繋がった。	円 7,496,000	円 6,689,512	円 6,689,512	円 0	円 0	円 0	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
企画調整課	水源地域対策事業 (寺林公民館改修工事関係) 成果実績・成果指標 延命化を目的とした修繕の施工件数 R4目標値 1件 (R3目標値 1件) R4実績値 1件 (R3実績値 1件)	大島ダム水源地域振興事業の一環として鳳来地区に建設された水源地域集会施設を計画的に修繕することにより、施設の延命化を図り、コミュニティ活動の継続・活性化を図る事業である。 令和4年度は寺林公民館について、地元からの要望事項も踏まえ、外壁塗装、照明及び空調設備の取替等を行った。	円 9,229,000	円 5,907,000	円 0	円 0	円 0	円 5,907,000	円 0
	水源地域対策事業 (名号温泉施設等譲渡関係) 成果実績・成果指標 プロポーザル評価委員会の開催回数 R4目標値 4回 (R3目標値 0回) R4実績値 4回 (R3実績値 0回)	令和3年度で閉館等となった名号温泉施設及び名号集合会館について、引き続き当該施設を活用した名号区活性化の推進等を図ることを目的に、プロポーザル方式を用いて有償譲渡する事業者を選定した。 名号温泉施設等の譲渡を進めるに当たって、地籍更正及び建物登記を行うとともに、当該施設は愛知県観光施設費等補助金を活用して建設したため、財産処分手続きを行い、当該補助金の返納を行った。 (返納額4,498,624円)	円 5,233,000	円 5,104,014	円 0	円 0	円 0	円 0	円 5,104,014

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
企画調整課	総合計画推進事業 成果実績・成果指標 ・総合計画審議会開催数 R4目標値 4回 (R3目標値 3回) R4実績値 3回 (R3実績値 0回)	第2次新城市総合計画中期基本計画策定のため、総合計画審議会を3回開催した。また、計画の策定支援として一部を委託することにより、令和5年度から令和8年度を期間とする総合計画中期基本計画を策定した。	円 3,111,000	円 1,969,677	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,969,677
	地域おこし協力隊運営事業 成果実績・成果指標 R4目標値 ー (R3目標値 ー) R4実績値 ー (R3実績値 ー)	都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、生活の拠点を移した者を地方公共団体が「地域おこし協力隊」として委嘱。隊員は一定期間、地域に居住して地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援等の「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る。 所属部署と連携を図り、地域おこし協力隊員の目的を達成するために必要な調整を行う。 令和3年度末をもって任期満了となる地域おこし協力隊の起業支援を予定していたが、地域プロジェクトマネージャーで同所属で引き続き勤務することとなったため事業実施していない。 また、研修等はオンラインで行った。	円 1,020,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
企画調整課	<p>鳳来総合支所周辺整備事業 (跡地活用関係) 鳳来総合支所周辺地域総合開発計画策定委員会の開催回数 成果実績・成果指標 R4目標値 6回 (R3目標値 0回) R4実績値 6回 (R3実績値 0回)</p>	<p>鳳来総合支所等の跡地活用に関する事項について 諮問を受けた鳳来総合支所周辺地域総合開発計画策定委員会において、グループワーク等による検討及び意見集約が6回に渡って行われた。 その結果、令和5年2月21日付の答申において、「生鮮食料品を扱う店等の誘致」、「マルシェ、朝市等のイベントや、市民の様々なニーズに対応できるようフラットなスペースの造成等」の2つが示された。</p>	円 885,000	円 384,383	円 0	円 0	円 0	円 0	円 384,383
	<p>シティプロモーション事業 成果実績・成果指標 ・新城物産市開催 R4目標値：2回 (R3 4回) R4実績値 4回 (R3 0回) ・新城市知名度 R4目標値：80% (R3 75%) R4実績値：79% (R3 ー%)</p>	<p>藤が丘駅にあるアンテナショップを活用して集客イベント等を開催し、新城市の宣伝・広告を行う。イベントに合わせ、来店者アンケートを実施し、新城市の知名度調査等を行う。 しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止等により、従来の「しんしろマルシェ」開催は困難となったため、新たに高速乗合バスを活用した貨客混載「山の湊市」を開催することとした。</p>	円 936,000	円 702,400	円 0	円 0	円 0	円 351,200 みんなのまちづくり基金	円 351,200

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
企画調整課	移住支援事業 成果実績・成果指標 ・移住ポータルサイト 令和5年2月13日開設	新型コロナウイルス感染拡大により働き方の変化と同時に、都市部から地方への移住を希望される者が増加しているため、本市の魅力PRと移住者が必要とする情報を発信するため、移住ポータルサイトを構築する。 また、移住者確保と同時に、人口減少を抑制するため、様々な施策を行う。 東京圏から移住した者への移住支援金について、令和4年度の対象者は無し。	円 3,815,000	円 2,198,374	円 0	円 0	円 0	円 0	円 2,198,374
	ふるさと納税推進事業 成果実績・成果指標 ・寄附額 R4目標値 30,000千円 (R3目標値 26,000千円) R4実績値 26,868千円 (R3実績値 21,971千円)	ふるさと納税制度を活用し、歳入の拡充や地域振興を図るため、返礼品を充実するとともに、東京圏を対象とした雑誌及び東海地方を対象として新聞に本市のふるさと納税について掲載した。 また、リピーター確保のため、前年度に寄附された方に対し、本市のイベント案内とともに、お礼の手紙を送付した。	円 14,958,000	円 10,556,260	円 0	円 0	円 0	円 5,278,130 みんなのまち づくり基金	円 5,278,130
	東三河ドローン・リバー構想 推進事業	豊川市及び地元経済界等と設立した東三河ドローン・リバー構想推進協議会へ負担金を支出。協議会が実施した実証実験（令和4年度14回実施）に係る環境整備の支援を行った。	円 7,000,000	円 5,449,016	円 2,724,506	円 0	円 0	円 1,437,255 みんなのまち づくり基金等	円 1,287,255

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
情報政策課	庁内LAN管理事業 庁内・庁外型GIS維持管理に要する経費 成果実績・成果指標 公開対象のデータ数 R4目標値 17件 (R3目標値 -) R4実績値 17件 (R3実績値 -)	令和3年度から各部門が所管する地理データを統合し、統合型地理情報システムの運用を行っている。 令和5年度にはインターネット上での公開を行い、都市計画図、市道路線網など住民生活に有用なデータをオープンデータ化し、来庁することなく情報を得ることができ、利便性の向上に繋がっている。ランドマーク、防災拠点の掲載など今後もデータの加除、修正を行う。	円 1,373,000	円 1,372,800	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,372,800
	電子自治体推進事業 成果実績・成果指標 オンライン化対象業務数 R4目標値 20業務 (R3目標値 -) R4実績値 27業務 (R3実績値 -)	ぴったりサービスからのオンライン申請を受け付けるためのシステムの更新を行った。今後、住民情報システムの標準化への対応など修正を行った上で、国の定める令和7年度中にガバメントクラウド構築を行う。 オンライン化により、住民利便性が向上することが期待される。	円 26,950,000	円 16,547,300	円 0	円 0	円 0	円 8,273,000 <small>地方公共団体情報システム機構補助金</small>	円 8,274,300

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
情報政策課	R P A 導入事業 成果実績・成果指標 R P A により業務効率化に取り組んだ事業数 R4目標値 5業務 (R3目標値 一) R4実績値 10業務 (R3実績値 一) (令和4年11月運用開始)	令和4年11月よりRPAライセンスを2ライセンス契約するとともに、RPAを動かすためのシナリオ作成を、業者に頼らず職員自ら行うことができるよう、RPAの導入対象業務担当者に対し、コンサルタント事業者による伴走型のシナリオ開発レクチャーを行った。その結果、当初は5業務へのRPA導入を目標としていたところ、職員自らが開発したシナリオも含め、10業務に対しRPAを導入することができた。	円 6,532,000	円 6,531,800	円 6,531,800	円 0	円 0	円 0	円 0
	自治体D X 推進事業 成果実績・成果指標 業務改善計画の実施検討業務数 R4目標値 3業務 (R3目標値 一) R4実績値 15業務 (R3実績値 一) (令和4年度より取組み開始)	令和4年度よりDXを全庁横断的に検討推進していくための組織としてDX推進本部の運営を開始した。DXを推進していくためには、DXに関する専門的な知見を有する人材の活用が重要であることが「自治体DX推進計画（令和2年12月25日総務省策定）」などでも示されていることから、外部専門人材をアドバイザーとして招聘し、DX推進計画の策定等に関する助言を受けるとともに、DX推進本部会議のメンバーに対し意識醸成のための講演を行った。また、全庁的な機運醸成のための職員研修やICTツールを活用した業務改善のための既存業務調査をコンサルタント事業者へ委託し、効果的にDXを推進していくための基礎力向上を図るとともに、具体的な業務改善に向けた業務の棚卸しを行った。	円 7,419,000	円 6,798,347	円 0	円 0	円 0	円 3,399,173 <small>(みんなのまちづくり基金)</small>	円 3,399,174

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	<p>多文化共生事業</p> <p>成果実績</p> <p>・ポルトガル語相談や心理相談の相談件数</p> <p>R4目標値：100件 (R3：100件)</p> <p>R4実績値：1,591件 (R3：1,495件)</p>	<p>令和3年度からブラジル人市民を会計年度任用職員として迎え、市役所総合案内に外国語総合窓口を開設。行政手続きの支援のほか、行政文書の翻訳、小中学校・こども園などで通訳を実施し、外国人市民と日本人市民が共に安心して暮らせる多文化共生社会の推進を図った。</p> <p>また、令和5年度中に策定を予定している多文化共生推進プラン（仮）の参考とするため、中学生以上の全外国人市民を対象とした外国人市民実態調査を実施した。</p> <p>主なもの</p> <p>【外国語相談窓口開設】 開設時間：月～金 9:00～16:00 対面：ポルトガル語、スペイン語 A I 翻訳機：80言語以上に対応 ・窓口相談件数：1,561件 ・文書翻訳件数：127件（ポルトガル語） ・通訳派遣：30件（ポルトガル語） ・相談者国籍数：8ヶ国</p> <p>【ポルトガル語心理相談】 開設日：毎月第3月曜日（予約制） ・心理相談件数：30件</p> <p>【外国人市民実態調査】 ・高校生以上 回答者187人/送付数882人 回収率21.2% ・中学生 回答者21人/送付数24人 回収率87.5%</p>	円 3,266,000	円 3,184,942	円 1,452,687	円 64,000	円 0	円 1,668,255 (国際交流基金)	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	<p>ニューキャッスル会議共同声明実現事業</p> <p>成果実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニューキャッスル・アライアンス加盟都市との共同プロジェクト数 R4目標値：5件 (R3目標値：5件) R4実績値：7件 (R3実績値：6件) 	<p>ニューキャッスルアライアンス会議2018で採択された共同声明を実現させるため、「文化」「観光」「経済」「教育」の4分野に関するプロジェクトを実施し、世界で活躍できる人材の育成や他国との交流の促進、世界とつながる魅力的なまちづくりを推進する。</p> <p>また、世界のニューキャッスルの情報を広報ほのかに毎月投稿しニューキャッスル・アライアンスの知名度向上に努めた。</p> <p>【文化】</p> <p>①高齢者意見交換会 老人クラブと英国・ドイツ・オーストラリアの高齢者議会との交流。同世代の活動状況についてオンラインで情報交換を実施。(7月29日、参加者30人)</p> <p>【観光】</p> <p>②NC観光アプリ「コネクスル」 若者の発案で開発した各都市の観光地を紹介するアプリの在り方について、12月3日に各国の若者議会のメンバーとオンラインで話し合いを行った。R5にかけてアンケート調査を実施する。(通算9都市、73投稿)</p> <p>【経済】</p> <p>③ニューキャッスル絆募金 スロバキア、チェコ、ラトビアの友好都市に避難しているウクライナ人を支援するため、募金活動を実施。(4月18日～6月30日、5,590,197円)</p> <p>【教育】</p> <p>④高校ビデオ交流 新城有教館高校とスロバキアの学生が動画を作成しメッセージ交換を実施。(R4.10～R5.3、参加者42人)</p> <p>⑤オンライン英語レッスン 新城中学校と八名中学校の生徒がイギリスとオンラインで繋がり英語レッスンと英国文化体験を実施。(11月29日、参加者50名)</p> <p>⑥中学校ビデオ交流 新城中学校とデンマークの学生が英語で動画を作成しメッセージ交換を実施。(102人参加)</p> <p>⑦オンラインチェス大会 新城市を含む7都市から100名以上の児童・生徒が参加。まちなみ情報センターとデンマークの会場を繋ぎ交流。(2月10日、参加者18人)</p>	円 767,000	円 583,138	円 0	円 0	円 0	円 583,138 (国際交流基金)	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	男女共同参画プラン推進事業 成果実績 ・女性の審議会への登用率 R4目標値：40.0% (R3目標値：40.0%) R4実績値：25.44% (R3実績値：24.02%)	<p>新城市男女共同参画審議会を開催し、令和2年度から令和13年度を計画期間とする新城市パートナープラン（第2次新城市男女共同参画プラン）の令和3年度実績に関する評価及び令和4年度の実施状況の評価について調査審議を行った。</p> <p>また、新城市男女共同参画フォーラム実行委員会と連携し、男女共同参画を取り巻く課題の啓発事業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新城市男女共同参画審議会 全4回開催 ・新城市パートナーシップ宣誓制度の制定（令和4年4月1日施行） ・パートナーシップ宣誓制度自治体間連携（令和4年7月1日 東三河5市と協定） ・新城市男女共同参画フォーラム開催 <ul style="list-style-type: none"> ①性教育－産婦人科医の実践から－（7月30日、48人参加） ②介護って本当に他人事？（1月28日、40人参加） ・女性悩みごと相談 年24回 65件 ・女性弁護士相談 年3回 12件 	円 849,000	円 659,382	円 0	円 0	円 0	円 0	円 659,382

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	自治基本条例運用事業 成果実績・成果指標 ・市民自治会議回数 R4目標値：6回 (R3目標値：6回) R4実績値：6回 (R3実績値：8回) ・市民まちづくり集会参加人数 R4目標値：140人 (R3目標値：140人) R4実績値：140人 (R3実績値：56人) ・つながる地域と若者の輪参加人数 R4目標値：10人 (R3目標値：-) R4実績値：4人 (R3実績値：9人) ・女性議会参加人数 R4目標値：8人 (R3目標値：8人) R4実績値：4人 (R3実績値：4人)	・事業概要 平成25年4月に施行された『新城市自治基本条例』の運営を確実なものにするため会議・集会を開催する。 ・目的 市民自治社会実現のため様々な立場の人がお互いに尊重し合い、気持ちのよいまちづくりができる環境を整備する。 ・計画（事業概要） 新城市市民自治会議 年6回開催 新城市市民まちづくり集会の開催 年1回以上開催 女性議会 年1回開催 つながる地域と若者の輪 年1回開催 ・評価（結果） 市民自治会議：新型コロナウイルス感染防止対策として希望する委員はオンラインでの参加とするなどの工夫をし、計6回開催し、「新城市自治基本条例の運用上の成果と課題について」を諮問し、答申を受けた。 市民まちづくり集会：令和4年9月23日（金・祝）「旧新城東高等学校の跡地について」をテーマに開催した。中学生から80代までの幅広い世代の140人が参加。（アンケート参加者382人） 女性議会：令和5年1月25日（水）市議会議場。市内在住の女性4名が参加し、自分の生活・活動から生まれた思いや感じていることを女性の視点で具体的に質問・提案がなされた。（発表テーマ「子育て情報の充実」、「地域共生社会に向けた取り組み」、「新城市の知名度アップ」、「人と人との繋がり」） つながる地域と若者の輪：令和4年7月17日（日）に地域課題を把握し、中学生にもできる地域課題解決策を検討した。 ・対策 市民自治会議、市民まちづくり集会、女性議会の地域自治区との連携、つながる地域と若者の輪事業の継続開催を通して、幅広い世代の方々が、まちづくりに参加し、世代のリレーができるよう各事業を継続し進めていく。	円 2,597,000	円 1,563,467	円 0	円 0	円 0	円 1,563,467	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	<p>若者が活躍できるまち実現事業</p> <p>成果実績・成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者議会への参加者数 R4目標値：20人 (R3目標値：20人) R4実績値：20人 (R3実績値：16人) 若者議会への市外委員の参加者数 R4目標値：5人 (R3目標値：5人) R4実績値：5人 (R3実績値：5人) 若者の審議会への登用率 R4目標値：3.0% (R3目標値：2.79%) R4実績値：2.56% (R3実績値：2.17%) 	<p>【若者総合政策推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者チャレンジ補助金：2事業 若者議会に見て触れて〇～キミも主役になっちゃお～事業 新城市や若者議会について知るための講座の開催、市内の若者向け若者議会アンケートの実施、若者議会キャラクター作成 Superバズるバス事業 #しんしろイイトコポスター作成 ぶかつなぎ事業 趣味活サイトの作成・運営、趣味活サイト掲載団体募集ポスター及び周知チラシの作成 <p>【若者議会運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者議会15回 答申（若者予算）、市長報告 分科会51回（3チーム） 市議会との意見交換 <p>オンラインと対面式の会議を併用実施について、引き続き実施し、会議を進めるうえでオンライン参加者へ配慮した運営を実施した。また、年度途中から担当課に委員会へ参加してもらい提案事業の精度向上を図った。</p>	円 13,252,000	円 9,448,948	円 0	円 0	円 0	円 5,332,974	円 4,115,974

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	地域集会施設整備支援事業 成果実績 (補助事業数) R4実績値：15件 (R3実績値：8件)	<p>【新城市地域集会施設整備費補助金】 行政区又は行政区と同一の区域である自治会が地域集会施設を新築、増築、改築、及び改修する経費に対し補助する。</p> <p>1年前の6月に各行政区長に地域集会施設整備費補助金の活用について調査している。各行政区の計画を把握して当該年度に事業実施したものについて補助金を交付した。</p> <p>地域の拠点施設を改修等することで、地域の自治活動や、コミュニティ活動の活性化が図られている。</p>	円 5,340,000	円 4,890,000	円 0	円 0	円 0	円	円 4,890,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	地域自治区運営事業 (自治振興事務所長市民任用を除く。) 成果実績(全10地区) ・地域自治区予算事業の建議 R4目標値 10地域自治区 (R3目標値 10地域自治区) R4実績値 10地域自治区 (R3実績値 10地域自治区) ・地域活動交付金審査 R4目標値 10地域自治区 (R3目標値 10地域自治区) R4実績値 10地域自治区 (R3実績値 10地域自治区) <参考> 地域協議会委員 R4:226名 R3:224名 地域協議会開催回数 R4:119回 R3:90回 分科会開催回数 R4:51回 R3:45回 分科会設置 R4:7地域協議会 R3:7地域協議会 地域協議会会長会議開催回数 R4:1回 R3:0回 地域協議会連絡会開催回数 R4:1回 R3:1回	○新城地区 住民自治の推進のために、市民の意見を反映し地域の課題解決や地域の活性化を図る地域自治区予算の提案や、地域活動の支援となる地域活動交付金の審査を行う地域協議会への支援と円滑な運営を行った。 ・新城地域協議会委員(22名) ・地域協議会開催回数 8回 ・地域協議会分科会開催回数 14回 ・地域自治区予算事業の建議(11事業) ・地域活動交付金審査(1回、うち追加募集0回) ・千郷地域協議会委員(28名) ・地域協議会開催回数12回 ・地域協議会分科会開催回数9回 ・地域自治区予算事業の建議(10事業) ・地域活動交付金審査(1回、うち追加募集0回) ・東郷地域協議会委員(30名) ・地域協議会開催回数11回 ・地域協議会分科会開催回数2回 ・地域自治区予算事業の建議(11事業) ・地域活動交付金審査(1回、うち追加募集0回) ・舟着地域協議会委員(18名) ・地域協議会開催回数12回 ・地域自治区予算事業の建議(9事業) ・地域活動交付金審査(1回、うち追加募集0回) ・八名地域協議会委員(23名) ・地域協議会開催回数 12回 ・地域協議会分科会開催回数10回 ・地域自治区予算事業の建議(13事業) ・地域活動交付金審査(1回、うち追加募集0回)	円	円	円	円	円	円	円
		6,176,000	4,792,168					4,792,168	
		以下内訳	以下内訳					以下内訳	
		1,116,000	879,000					879,000	
		1,756,000	1,309,120					1,309,120	
		1,158,000	990,523					990,523	
		647,000	614,714					614,714	
		1,499,000	998,811					998,811	

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課		<p>○<u>鳳来地区</u></p> <p>住民自治の推進のために、市民の意見を反映し地域の課題解決や地域の活性化を図る地域自治区予算の提案や、地域活動の支援となる地域活動交付金の審査を行う地域協議会への支援と円滑な運営を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳳来中部地域協議会委員（22名） <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数7回 ・地域協議会分科会開催回数0回 ・地域自治区予算事業の建議（10事業） ・地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回） ・鳳来南部地域協議会委員（21名） <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数11回 ・地域自治区予算事業の建議（9事業） ・地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回） ・鳳来東部地域協議会委員（18名） <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数 8回 ・地域協議会分科会開催回数 8回 ・地域自治区予算事業の建議（12事業） ・地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回） ・鳳来北西部地域協議会委員（21名） <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数 12回 ・地域協議会分科会開催回数 5回 ・地域自治区予算事業の建議（13事業） ・地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回） 	円 3,764,000	円 2,991,671	円	円	円	円	円 2,991,671
		以下内訳	以下内訳					以下内訳	
		<ul style="list-style-type: none"> ・鳳来中部地域協議会委員（22名） <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数7回 ・地域協議会分科会開催回数0回 ・地域自治区予算事業の建議（10事業） ・地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回） 	855,000	618,944					618,944
		<ul style="list-style-type: none"> ・鳳来南部地域協議会委員（21名） <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数11回 ・地域自治区予算事業の建議（9事業） ・地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回） 	864,000	746,771					746,771
		<ul style="list-style-type: none"> ・鳳来東部地域協議会委員（18名） <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数 8回 ・地域協議会分科会開催回数 8回 ・地域自治区予算事業の建議（12事業） ・地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回） 	1,040,000	581,277					581,277
		<ul style="list-style-type: none"> ・鳳来北西部地域協議会委員（21名） <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数 12回 ・地域協議会分科会開催回数 5回 ・地域自治区予算事業の建議（13事業） ・地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回） 	1,005,000	1,044,679					1,044,679
		<p>○<u>作手地区</u></p> <p>住民自治の推進のために、市民の意見を反映し地域の課題解決を図る地域自治区予算の提案や、地域活動の支援となる地域活動交付金の審査を行う地域協議会への支援と円滑な運営を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作手地域協議会委員（23名） <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会開催回数11回 ・地域自治区予算事業の建議（11事業） ・地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回） 	円 1,067,000	円 700,572	円	円	円	円	円 700,572
		<p>○<u>新城地区・鳳来地区・作手地区</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費等 	435,000	150,538					150,538

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	地域自治区運営事業 (自治振興事務所長市民任用) 成果実績 (成果指標) R4目標値:10自治振興事務所 (R3目標値:10自治振興事務所) R4実績値:10自治振興事務所 (R3実績値:10自治振興事務所) <参考> 新城地区 R4:2名 (R3:3名) 鳳来地区 R4:2名 (R3:1名) 作手地区 R4:1名 (R3:1名)	市民感覚による従来の発想にとられない地域自治区運営並びに住民自治と協働のまちづくりを推進するため、地域自治区の要となる地域協議会を支援する自治振興事務所において、事務所長の市民任用を平成27年度より新城地区の5自治振興事務所で実施し、平成29年度からは、鳳来地区4自治振興事務所、作手地区1自治振興事務所で市民任用を実施している。 また、令和4年度は、各地域自治区において、地域計画の推進のために、助言など積極的に支援を行い尽力した。 ・自治振興事務所長報酬5名分 ・自治振興事務所長費用弁償5名分		円	円	円	円	円	円
			15,600,000	15,600,000				10,000,000	5,600,000
			592,000	267,592					267,592
			16,192,000	15,867,592				10,000,000	5,867,592

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	地域自治区予算事業	市民の声を的確に市の事業に反映し、地域課題を効果的に解決する事業を行った。		円	円	円	円	円	円
	決算額 48,602,927円	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地域自治区 13事業 (実施13事業) 4,624,000 3,759,907 ・千郷地域自治区 13事業 (実施13事業) 12,958,000 12,015,958 ・東郷地域自治区 9事業 (実施 9事業) 6,740,000 5,900,969 ※内R3繰越明許費 150,000 ・舟着地域自治区 6事業 (実施 6事業) 2,387,000 2,113,115 ・八名地域自治区 11事業 (実施11事業) 3,715,000 3,091,450 							
	成果実績 (成果指標) 事業実施率 R4目標値:100% (R3目標値:100%) R4実績値:100% (R3実績値:95%)	総事業 52事業 (実施52事業) 計26,881,399円 新城地区 52事業							
		市民の声を的確に市の事業に反映し、地域課題を効果的に解決する事業を行った。		円	円	円	円	円	円
		<ul style="list-style-type: none"> ・鳳来中部地域自治区 10事業 (実施10事業) 3,941,000 3,533,652 ・鳳来南部地域自治区 11事業 (実施 11事業) 2,851,000 2,176,272 ・鳳来東部地域自治区 12事業 (実施12事業) 7,538,000 6,994,474 ・鳳来北西部地域自治区13事業 (実施13事業) 6,859,000 3,938,418 							
		事業 46事業 (実施46事業) 計16,642,816円 鳳来地区 46事業							
		市民の声を的確に市の事業に反映し、地域課題を効果的に解決する事業を行った。		円	円	円	円	円	円
		<ul style="list-style-type: none"> ・作手地域自治区 9事業 (実施 9事業) 5,667,000 5,078,712 							
		事業 9事業 (実施 9事業) 計5,078,712 作手地区 9事業							
		合 計 107事業 (実施107事業)	57,280,000	48,602,927					48,602,927

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳					
					特 定 財 源				一般財源	
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
市民自治推進課	地域計画推進体制検討事業 成果実績 R4目標値 ・ 検討会の設置及び開始 全地区 (R3目標値 ー) R4実績値 ・ 検討会の設置及び開始 全地区 ・ 検討会の終了 4地区	<p>全地域自治区で地域計画が策定されたが、高齢化・人口減少していく中、いかにして、継続的に地域計画を推進し、地域の人・くらし・活動を一層活発に進めていけるのかが、各地域共通の課題として浮かび上がった。</p> <p>このため、市政運営の土台となる地域自治区制度において、地域自ら地域計画を継続的に推進していく体制の構築を目指し、全地域自治区で地域計画推進体制検討会を設置し、各地域自治区の実状に即した推進体制(仕組み)の在り方の検討を開始した。10地区の内、4地区で検討が終了した。残り6地区については、引き続き検討を行っている。</p> <p>開催状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新城地区 1回 ・ 千郷地区 1回 ・ 東郷地区 6回 ・ 舟着地区 10回 (検討終了) ・ 八名地区 9回 ・ 鳳来中部地区 7回 (検討終了) ・ 鳳来南部地区 11回 ・ 鳳来東部地区 5回 (検討終了) ・ 鳳来北西部地区 5回 (検討終了) ・ 作手地区 3回 	3,600,000	1,072,000	円	円	円	円	円	円
					0	0	0	0	0	1,072,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳					
					特 定 財 源				一般財源	
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
市民自治推進課	地域自治区地域活動交付金事業 成果実績（成果指標） 地域活動交付金申請件数 R4目標値:90件 (R3目標値:90件) R4実績値:72件 (R3実績値:68件)	地域の課題解決等に向けて行う活動への支援を行った。 ・新城地域自治区 申請 7件 採択 7件 ・千郷地域自治区 申請 8件 採択 8件 ・東郷地域自治区 申請 7件 採択 7件 ・舟着地域自治区 申請 5件 採択 5件 ・八名地域自治区 申請 8件 採択 8件 新城地区 申請35件 採択35件 計6,963,000円	3,575,000 6,355,000 5,122,000 1,000,000 3,091,000	950,000 2,140,000 1,672,000 749,000 1,452,000	円	円	円	円	円	円
	<参考> 採択件数 R4:72件	地域の課題解決等に向けて行う活動への支援を行った。 ・鳳来中部地域自治区 申請 8件 採択 8件 ・鳳来南部地域自治区 申請 4件 採択 4件 ・鳳来東部地域自治区 申請 9件 採択 9件 ・鳳来北西部地域自治区 申請 5件 採択 5件 鳳来地区 申請26件 採択26件 計6,237,000円	1,816,000 1,312,000 2,792,000 2,383,000	1,372,000 748,000 2,265,000 1,852,000	円	円	円	円	円	円
		地域の課題解決等に向けて行う活動への支援を行った。 ・作手地域自治区 申請11件 採択 11件 作手地区 申請11件 採択11件 計2,102,000円	2,554,000	2,102,000	円	円	円	円	円	円
			30,000,000	15,302,000					15,302,000	

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
税務課	<p>固定資産評価替事業</p> <p>成果実績（活動指標） （令和6年度評価替に向けた標準宅地の鑑定評価実施）</p> <p>R4目標値100% R4実績値100%（H31実績値100%）</p> <p>成果実績（成果指標） （令和6年度評価替に向けた標準宅地調書の作成）</p> <p>R4目標値100% R4実績値100%（H31実績値100%）</p> <p>固定資産税の土地と家屋は3年ごとに価格を見直す制度がとられており、標準宅地の鑑定評価は中間年度に実施し、令和6年度評価替については令和4年度、前回令和3年度評価替については平成31年度に実施した。</p>	<p>令和6年度評価替に向け、令和3年度～令和5年度の3か年で評価見直しのための準備を行い、令和6年度評価替の価格調査基準日である令和5年1月1日現在の価格に反映させる。</p> <p>国による地価公示価格及び県地価調査価格を活用し、標準宅地の鑑定評価業務を実施することで適正な時価を課税標準として課税する。</p> <p>令和6年度固定資産（土地）の評価替えにおいて活用するため、標準宅地ごとに評価調書を作成する。</p>	円 50,805,000	円 50,468,935	円 0	円 0	円 0	円	円 50,468,935

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 2費 2項 徴税費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
税務課 債権管理室	<p>徴収管理事業</p> <p>成果実績（活動指標） ・臨戸訪問件数 R4目標値 1,300件 (R3目標値1,300件) R4実績値 1,903件 (R3実績値2,987件) ※新型コロナウイルス感染症 蔓延のため臨戸中止。 4/1-4/24、7/28-9/22</p> <p>成果実績（成果指標） ・臨戸訪問に伴う収納額 R4目標値 36,000千円 (R3目標値36,000千円) R4実績値 38,696千円 (R3実績値50,939千円)</p> <p>・東三河広域連合移管 案件の徴収率（本税） R4目標値46.50% (R3目標値46.50%) R4実績値37.96% (R3実績値56.00%) ※移管額（本税） 103,271千円 徴収額（本税） 39,201千円 ※移管件数 189件</p>	<p>会計年度任用職員を雇用して滞納者宅等への臨戸訪問による納付催告を実施した。 臨戸訪問による納付催告は、納付履行に限らず、納付相談や納付指導に繋がる有効な取り組みとなった。</p> <p>宛名、収納、口座及び滞納の情報を管理・処理するため電算システムの賃借を行った。</p> <p>滞納整理事務を共同処理する東三河広域連合徴収課の事業費を負担した。同連合に移管した高額・困難滞納事案の徴収率は、専従職員による滞納整理により市の滞納繰越分の徴収率を上回る成果を上げた。</p> <p>共通納税税目拡大に対応するため、基幹システムの改修、e L T A Xの審査システム等の改修を行った。（令和5年度から、固定資産税・都市計画税、軽自動車税（種別割）が共通納税に対応。）</p> <p>その他、徴収関連各種用紙の印刷及び郵送、徴収関連電算処理業務の委託、口座振替及びコンビニ収納の委託、財産調査など市税の徴収に必要な支出を行った。</p>	円 32,996,000	円 25,498,503	円 0	円 0	円 0	円 0	円 25,498,503

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民課	個人番号カード交付事業 目標値 50.0% 令和5年3月31日現在の状況 ()内は前年3月31日現在の状況 ①人口 R4実績値 43,458人 (R3実績値 44,136人) ②交付申請件数 R4実績値 37,607件 (R3実績値 21,363件) ③交付件数 R4実績値 31,344件 (R3実績値 18,868件) ・人口に対する申請割合 (②/①) R4実績値 86.5% (R3実績値 48.4%) ・申請に対する交付割合 (③/②) R4実績値 83.3% (R3実績値 88.3%) ・人口に対する交付割合 (③/①) R4実績値 72.1% (R3実績値 42.7%)	各個人が申請した個人番号カードについて、地方公共団体情報システム機構から市に送られてきたカードを交付した。 個人番号カードは、市が統合端末で交付前設定を行うなどの準備が整い次第、発行通知書を送付した。 誤交付を防ぐため、慎重に交付事務を行い、顔認証システムで本人確認を行うことによりなりすましを防いだ。 個人番号カードを利用したコンビニ交付システムを導入しており、市民サービス及び利便性の向上を図った。また広報ほのかや市ホームページ、防災行政無線などで周知するなど、普及促進を図った。 申請サポートとして軽トラ市やまちなか映画祭、地区の集会所、期日前投票所など、集客がある場に出向き申請サポートを行い、1,300以上の申請を受け、交付件数の増加を図った。 本庁にて土曜日9時から正午に交付及び申請窓口を開設し、平日は勤務で来庁できない方への対応や、平日の混雑解消対策を図った。	円 19,188,000	円 17,106,026	円 17,106,026	円 0	円 0	円 0	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民課	コンビニ交付推進事業 交付件数 R4目標値 4,000件 (R3目標値 2,500件) R4実績値 4,480件 (R3実績値 3,043件) ()内は前年度件数	マイナンバーカードに搭載されている電子証明書 を利用し、全国のコンビニエンスストア等（以下 「コンビニ」という。）で住民票の写し、印鑑登録 証明書、戸籍証明書、戸籍の附票の写し（以下「証 明書」という。）が取得できるサービス。 年末年始を除く午前6時30分から午後11時まで証明 書をコンビニで取得できることになり、市民サー ビスの向上につながる。また、市役所へ来なくても証 明書が取得できることとなり、来庁者の減により窓 口の混雑緩和につながる。 マイナンバーカードの取得者の増加が証明書交付 件数の増加につながるため、個人番号カード交付事 業によりマイナンバーカードの普及促進を図った。 また、マイナンバーカード交付の際にチラシの配布 及び説明を行うことや、証明書発行窓口でチラシを 置き配布することで、利用促進を図った。	円 6,883,000	円 6,612,582	円 0	円 0	円 0	円 1,061,250	円 5,551,332

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 環境衛生費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
環境政策課	温暖化対策推進事業 成果実績・成果指標 R4目標値 2個所 (R3目標値 一個所) R4実績値 2個所 (R3実績値 一個所) 公共施設への太陽光発電装置及び蓄電池の設置個所数	国が示した地域脱炭素ロードマップの重点施策である「屋根置き等の自家消費型太陽光発電施設の整備」を実現するため、公共施設への太陽光発電設備の整備に係る可能性調査を実施した。 「公共施設太陽光発電設備等導入調査業務委託」「新城市地球温暖化対策実行計画（第2次新城市環境基本計画に包含）」における「太陽光発電などをはじめとする再生可能エネルギーの普及と効果的な活用」の取組みとして、公共施設への太陽光発電設備及び蓄電池の導入を計画的かつ効率的に推進するため、指定避難所となっている公共施設10施設において太陽光発電設備及び蓄電池等の導入可能性を調査した。 【調査対象施設 計10施設】 新城地区 4施設 ①新城中学校 ②千郷中学校・西部公民館 ③東郷中学校 ④八名中学校 鳳来地区 4施設 ⑤玖老勢コミュニティプラザ ⑥旧鳳来西小学校 ⑦海老構造改善センター ⑧鳳来中央集会所 作手地区 2施設 ⑨作手農村集落多目的共同利用施設 ⑩つくで交流館・作手小学校 【設置済み施設 計2施設】 新城地区 0施設 鳳来地区 1施設 ①鳳来中学校 作手地区 1施設 ②つくで虹の郷	円 6,195,000	円 5,936,106	円 0	円 581,000	円 0	円 0	円 5,355,106

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生活環境課	斎苑整備事業 成果実績・成果指標 施設の安定稼働 R4目標値:100% (R3目標値:100%) R4実績値:100% (R3実績値:100%) 長寿命化計画の進捗 (事業費ベース) R4目標値:50% (R3目標値:38%) R4実績値:20% (R3実績値:17%)	平成8年に業務を開始した、しんしろ斎苑は、経年劣化による施設の不具合等で、火葬執行に支障をきたさないようにするため、平成29年3月に策定した長寿命化計画に基づき、計画的な改修工事を実施した。 工事内容は、3、5号炉耐火物の全体積替及び1、5号炉の火葬台車取替、1号炉の再燃焼炉火格子煉瓦取替等を行い、施設の安定稼働と長寿命化を図った。	円 23,019,000	円 23,018,600	円 0	円 0	円 0	円 0	円 23,018,600

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 2項 清掃費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生活環境課	<p>クリーンセンター整備事業</p> <p>成果実績・成果指標</p> <p>施設の安定稼働 R4目標値:100% (R3目標値:100%) R4実績値:100% (R3実績値:100%)</p> <p>長寿命化計画の進捗 (事業費ベース) R4目標値:65% (R3目標値:56%) R4実績値:57% (R3実績値:51%)</p>	<p>ごみ処理施設の適正な運転、維持管理を継続するため、平成24年5月に策定した廃棄物処理施設長寿命化計画に基づき、施設整備に関する工事を実施した。</p> <p>施工計画・工法等を精査して工事費を抑えるとともに、廃棄物の受け入れに支障をきたさないように工程や施設の運転状況をしっかり管理しながら施工した。</p> <p>また、長寿命化計画を踏まえた中長期整備計画に基づき、焼却炉耐火物取替工事及びセメント・ダスト供給装置及び養生コンベア更新工事を実施した。なお、トラックスケール改良工事は発注を行ったが、昨今の半導体不足により令和5年度への繰越工事とした。概ね計画的に施設の長寿命化を推進した。</p>	円 226,539,000	円 158,533,320	円 0	円 0	円 142,500,000	円 0	円 16,033,320

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 1項 社会福祉費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
福祉課	住民税非課税世帯等に対する 臨時特別給付金給付事業 成果実績・成果指標 確認書返送件数 R4目標値 3,000件 (R3目標値 -) R4実績値 3,106件 (R3実績値 -)	令和4年9月9日に政府で開催された物価・賃金・生活総合対策本部において、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対し、1世帯あたり5万円をプッシュ型で支給する方針が示された。 これを受け、令和4年9月30日時点で本市に住民登録がある令和4年度住民税非課税世帯（3,345世帯）に対して確認書を郵送した。その結果、確認書の返送が3,106世帯あり、また、家計急変世帯（令和4年1月から12月の収入が減少し、市民税均等割非課税相当となった世帯）の申請が25世帯あった。 この給付金の支給により、低所得世帯の家計に金銭的ゆとりが生まれたと考える。	円 186,780,000	円 161,271,282	円 161,271,832	円 0	円 0	円 0	円 0
	物価高騰対策費交付事業 成果実績・成果指標 市内全事業所へ交付 R4目標値 100% (R3目標値 -) R4実績値 100% (R3実績値 -)	原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響を受け、経費負担の増大により苦慮されている障害福祉サービス事業所等に対し、サービスに必要な利用者への送迎や訪問支援に係るガソリン代、施設管理に係る光熱費等の負担軽減を目的として交付金を交付するもの。 交付額は、居宅介護・訪問介護・相談支援に係る事業所は、1事業所あたり200,000円 生活介護・就労継続支援・共同生活援助・短期入所・放課後等デイサービスに係る事業所は、1事業所あたり300,000円 結果、5事業所に20万円、22事業所に30万円を支給した。 この支給により、障害福祉サービス事業所等の経営の安定化と安定的な障害福祉サービスの提供体制の確保が図られた。	円 7,600,000	円 7,600,000	円 3,800,000	円 0	円 0	円 3,800,000	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 1項 社会福祉費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
福祉課	社会福祉援助事業（成年後見分） 成果実績・成果指標 支援検討委員会の開催数/年 R4目標値 10回 (R3目標値 10回) R4実績値 6回 (R3実績値 8回) 成果実績・成果指標 相談利用者延人数（月平均） R4目標値 28人 (R3目標値 27人) R4実績値 43人 (R3実績値 46人) 成果実績・成果指標 法人後見受任件数 R4目標値 31人 (R3目標値 28人) R4実績値 26人 (R3実績値 27人)	令和4年度は第2期成年後見制度利用促進基本計画における「権利擁護支援の地域連携ネットワークの中核となる機関」として新城市社会福祉協議会へ成年後見支援センター事業業務を委託し、相談支援、コーディネート機能、後見人支援、権利擁護の広報啓発を行った。また、法人後見事業の推進を図るため補助金を交付した。 適切な事業運営の助言、法人後見受任事案の審議を行うため、支援検討委員会を開催。 中核機関の役割強化の為10月に職員を1名増員した。 高齢者支援課主催の市民後見人養成講座を受講・修了した10名のうち7名が市民後見人として登録されたので、今後支援員として活動予定。 法人後見については受任者調整会議との審議と家庭裁判所の審判に基づき、新規に5件受任した。	円	円	円	円	円	円	円
			(委託料) 9,206,000	4,239,834	0	0	0	0	4,239,834
			(補助金) 16,393,000	15,786,533	0	0	0	0	15,786,533

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 1項 社会福祉費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
福祉課	福祉職が活躍できるまち実現事業 成果実績・成果指標 地域福祉条例検討会議開催回数 R4目標値 12回 (R3目標値 4回) R4実績値 11回 (R3実績値 4回)	「福祉従事者がやりがいを持って働き続けることができるまちづくり条例（令和3年9月17日制定）」施行に伴い、第1回しんしろ福祉フェスを12月18日（日）に開催した。 内容は、福祉現場の魅力を発信するため、福祉に関する写真展を開催、また、事業所同士の連携を図るため、合同職員研修（地域共生社会についての講演会）を開催、また、福祉事業所を評価し支援するため、事業所職員の表彰を行った。入場者は163名であった。 この福祉フェスの実施により、福祉従事者にはスキルアップやモチベーションアップに、事業者には労働環境の向上や人材育成など課題解決のための事業者間連携を、市民には誰もが支え、支えられるものであることの認識と積極的な関わりを持つ意識作りが図られたと考える。	円 2,570,000	円 562,515	円 0	円 322,000	円 0	円 0	円 240,515

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 2項 老人福祉費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
高齢者支援課	物価高騰対策費交付事業 成果実績・成果指標 R4目標値 21,600千円を交付する 入所施設（定員30以上） 1事業所あたり40万円 入所施設（定員30未満） 1事業所あたり30万円 通所系 1事業所あたり30万円 訪問系 1事業所あたり20万円 R4実績値 21,600千円を交付 ※市内79事業所に交付申請所送 全事業所から申請を受け付け交付 した。	コロナ渦における原油価格や光熱水費の高騰を受けた福祉介護サービス事業を行っている事業所、施設等に対し、サービスに必要な利用者の送迎や訪問支援に係るガソリン代や光熱水費について、運営支援を目的とした物価高騰対策費交付金を交付し事業者支援を行った。	円 21,636,000	円 21,608,660	円 21,608,660	円 0	円 0	円 0	円 0
	買い物困難地域対策事業 市内で移動販売事業を行っている事業者が使用する車両について1台あたり30千円の交付を行う。 ※ 3事業者 4車両 120千円を交付した。	燃料費等の高騰の影響を受けている市内の移動販売事業者に対し、移動販売事業に要する燃料費の一部を支援金として交付した。	円 300,000	円 120,000	円 120,000	円 0	円 0	円 0	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 2項 老人福祉費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
高齢者支援課	市民後見人育成事業 成果実績・成果指標 R4目標値 受講者目標 20名 R4実績値 受講修了者 10名 内 新城市社会福祉協議会への登録者 7名 NPO法人 東三河後見センターへの登録者 7名	認知症や精神疾患等により判断能力の低下が見られる方の権利が守れるよう、市民向けに成年後見人育成研修を開催し、成年後見制度を担える人材を要請した。研修終了者には、社会福祉協議会等に所属してもらい市民後見人として活動してもらった。	円 1,263,000	円 726,000	円 0	円 415,000	円 0	円 0	円 311,000
	認知症高齢者等見守りネットワーク事業 成果実績・成果指標 R4目標値 どこシル伝言板事前登録者 目標 30名 実績 8名 どこシル伝言板については令和4年度から運用開始した事業です。	認知症高齢者の方が行方不明になった場合の捜索、認知症高齢者の行動が原因で第三者等に対し損害を与えた場合の損害金の支払など、認知症高齢者及び家族が抱える不安解消を図り地域で安心して生活するため、「新城市おかえり結ネット」に事前登録している方を対象に、どこシル伝言板（高齢者見守りシステム）、個人賠償補償制度に加入してもらうことで、行方不明になった場合の早期発見、賠償金等が生じた時の家族への経済的な負担感を縮減させ地域で安心して生活できることを目指す。	円 158,000	円 156,970	円 0	円 0	円 0	円 156,970	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども未来課	保育所等給食費軽減対策支援事業 成果実績・成果指標 R4目標値 2カ所 (R3目標値 実施なし) R4実績値 2カ所 (R3実績値 実施なし)	令和4年4月～令和5年3月分の給食費について県実施の補助事業（補助率2/3）について、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金及び一般財源を合わせて1/3を措置し、物価高騰に伴う給食費の補助として、小規模保育所（子いづみや、つばさ保育園）へ、延児童数に1食40円を乗じて得た額を支給した。 物価高騰の影響を受けながら利用児童に対して安定的な給食を実施する事業所への支援ができた。	円 216,000	円 199,520	円 50,000	円 132,000	円 0	円 0	円 17,520
	物価高騰対策費交付事業 成果実績・成果指標 R4目標値 7カ所 (R3目標値 一) R4実績値 6カ所 (R3実績値 一)	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の「電力・ガス・食料品価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、市内に事業所を有する児童福祉施設等に対し、光熱費について運営支援を目的とした物価高騰対策費交付金を支給した。 物価高騰を受けながら、福祉サービスを提供している児童福祉施設等へ光熱費の負担軽減の支援ができた。 1事業所あたり20万円 入所に係る事業所(20名～49名)については1事業所あたり40万円 事業所及び交付額 ・小規模保育事業所 子いづみや、つばさ保育園 20万円×2カ所 ・認可外保育所 子いづみや、つばさっこ保育園、保育ルームほうせい 20万円×3カ所 ・八楽児童寮 40万円×1カ所 ※1社辞退（東三河ヤクルト販売(株)新城保育ルーム)	円 1,604,000	円 1,401,038	円 1,401,038	円 0	円 0	円 0	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども未来課	保育所管理事業 成果実績・成果指標 【入園児童数】 R4目標値1,117人 (R3目標値1,047人) R4実績値 973人 (R3実績値1,065人) 【AED設置数】 R4目標値 15園 (R3目標値 15園) R4実績値 15園 (R3実績値 2園) 【用地購入費】 R4目標値 1筆 (R3目標値 1筆) R4実績値 1筆 (R3実績値 1筆)	【全体】 【こども園管理運営】 地域の幼児教育及び子育ての拠点として児童の健全な心身の発達を支援し、かつ女性の社会進出や保護者の多様な就労形態に対応した保育ニーズに応えることで持続可能な地域社会形成に寄与することができた。 【AED設置】 市内こども園に設置されていない13園へAED(自動体外式除細動器)を設置した。こども園における緊急事態への予防と対策の強化につながった。園児の方が一の事態に対応できることで安心・安全の向上に資することができた。 (令和4年度設置園) ・城北、千郷東、千郷中、千郷西、東郷東、東郷中、東郷西、舟着、長篠、鳳来、山吉田、大野、作手 (既設置園) ・新城、八名 (購入額) AED@198,000×13台=2,574,000円 AED収納ケース @17,380×14ケ=243,320円 【長篠こども園駐車場用地購入】 長篠こども園駐車場用地として使用貸借を締結している地権者より土地売却の申出があり、今後も駐車場用地として必要であることから用地購入を行った。 用地購入について計画通りに実施できた。 R4.4.22 用地測量委託業務 3,170,060円 R4.12.19 嘱託登記事務委託 122,595円 R4.6.27 不動産鑑定評価業務 490,600円 R4.12.26、R5.1.18 土地売買契約締結(計4名) R5.4.10 用地購入支払 23,627,700円	538,112,000	496,736,199	2,794,000	11,104,000		38,707,787	444,130,412
			506,409,000	466,507,924	2,794,000	10,104,000		38,707,787	414,902,137
			4,290,000	2,817,320		1,000,000			1,817,320
			27,413,000	27,410,955					27,410,955

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳					
					特定財源				一般財源	
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
こども未来課	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 【ひとり親世帯分】 成果実績・成果指標（前年度） R4目標値 350人（R3目標値387人） R4実績値 336人（R3実績値341人） 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 【ひとり親世帯分以外分】 成果実績・成果指標 R4目標値 300人（R3目標値640人） R4実績値 234人（R3実績値266人）	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金を以下のいずれかに該当する方へ支給した。 ①令和4年4月分の児童扶養手当受給者 ②①のほか令和4年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当の受給者で令和4年度の住民税均等割が非課税である者 ③ ①②のほか対象児童の養育者であって令和4年度分の住民税（均等割）が非課税又は令和4年1月以降の収入が急変し住民税非課税相当の収入となった者 ※対象児童：18歳年度末までの子（障がい児については20歳未満）及び令和4年4月以降令和5年2月末までに生まれた新生児 支給額：児童1人当たり一律50,000円 ①②については申請不要 ③については申請後速やかに支給	円	円	円	円	円	円	円	
	市子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 成果実績・成果指標 R4目標値 3人 R4実績値 0人	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金を以下の対象者について市独自で実施したが、実績はなかった。 対象者：令和5年3月1日から令和5年4月1日までに生まれた新生児の養育者であって、令和4年度分の住民税（均等割）が非課税又は令和4年1月以降の収入が急変し住民税非課税相当の収入となった者	円	円	円	円	円	円	円	
			152,000	1,000	0	0	0	0	0	1,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども未来課	愛知県子育て世帯臨時特別給付金給付事業 成果実績・成果指標 R4目標値 4,408人 R4実績値 4,415人	新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、食費等の物価高騰の影響を受ける子育て世帯を支援するため、愛知県内に居住する児童手当受給者世帯に、臨時特約的な給付措置として一時金を支給する。 支給方法として、児童手当を受給している口座へプッシュ（申請不要）支給を行った。公務員に関しては、申請後随時支給を行った。 対象児童：令和4年9月分の児童手当（本則給付）支給対象となる児童 支給額：児童一人当たり10,000円	円 47,108,000	円 46,273,180	円 0	円 46,273,180	円 0	円 0	円 0
	市子育て世帯臨時特別給付金給付事業 成果実績・成果指標 R4目標値 4,592人 R4実績値 4,558人	新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、食費等の物価高騰の影響を受ける子育て世帯を支援するため、児童手当受給者に対し臨時の特別給付金を給付する愛知県の事業に市独自で上乗せして特別給付金を給付した。 また、愛知県の給付金の対象外となる9月以降の今年度の新生児、及び県外からの転入児童手当対象者にも給付した。	円 45,957,000	円 45,586,464	円 45,586,464	円 0	円 0	円 0	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども未来課 児童養育支援室	児童虐待等防止対策事業 成果実績・成果指標 【虐待（予防含む）相談等対応実績】 R4目標値 100件（一件） R4実績値 363件（一件）	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・増加する児童相談や児童虐待などに対応するため令和4年4月に「新城市子ども家庭総合支援拠点」を立ち上げた。 支援拠点は、市内のすべての子どもとその家庭及び妊産婦等を対象とし、その福祉に関し、必要な支援に係る業務を行い、特に要支援児童及び要保護児童等への支援業務の強化を図るものである。 本市では、専門職員である「子ども家庭支援員」を新たに1名配置して学校訪問を行い、実情の把握に努めた。 ・また、子どもを守る地域ネットワークである「新城市要保護児童対策地域協議会」を開催し、関係機関相互の円滑な連携・協力を図り、具体的な支援を実施した。 ・この他、要保護児童の通告を早期に行うための共通理解を学校関係者と共有した他、各地区の民生児童委員協議会で啓発活動を行い、地域の見守りの強化を実施した。 <p>【実施状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虐待（予防含む）相談等対応実績の内訳 窓口相談80件、電話相談58件、家庭訪問154件、同行25件、その他（関係機関訪問、個別支援ケース会議等）46件 <p>【評価・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改正児童福祉法により、拠点と現在の「子育て世代包括支援センター」の設立の機能を維持した上で組織を見直し、すべての妊産婦、子育て世帯、子どもへの一体的に支援を行う機関（こども家庭センター）の設置に努めることとなった。引き続き拠点業務を運営しつつ、母子保健施策との連携強化に向けた体制づくりを検討していく必要がある。 	円 2,310,000	円 2,020,478	円 1,044,000	円 0	円 0	円 0	円 976,478

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども未来課 児童養育支援室	ひきこもり支援推進事業 成果実績・成果指標 【支援につながった件数】 R4目標値 2人（一件） R4実績値 3人（一件）	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「つながりの困窮」に陥り、ひきこもり状態が長期化しないよう、組織の縦割りの壁を越えて、関係機関が義務教育終了後の移行支援のあり方について検討するため「新城市不登校生徒移行支援会議」を設置する。 ・構成機関は、市長部局、教育部局、社協等とし、学校から挙げられるケースについて、関係機関が情報収集に基づく分析と評価を行い、援助方針等を協議する。 <p>【実施状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年8月に「新城市不登校生徒移行支援会議」を設置した。 ・3ケースについて3回開催、また個別支援会議を別に7回開催した。 ・いずれのケースも支援機関につながることができた。また、3ケースのうち、2ケースについて生徒の登校が再開され進学が決まった。 <p>【評価・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・義務教育終了後も日頃から子ども達に接する立場である高校等と連携し、必要に応じて支援につながれるようネットワーク化を図る必要がある。令和5年度は、進学した2ケースについて、児童養育支援室が中心となって高校と連携する機会を設けていく。 ・ケースの評価（見立て）が不十分な点があった。支援にあっては、評価がとても重要なポイントとなるため、令和5年度は臨床心理士の同席を求め、専門家による意見を参考にしながら、効率的な支援に繋げていく。 ・社会環境の変化・生活環境の多様化により世帯が抱える課題が複雑化していることから、不登校児童生徒のみを支援対象として捉えるのではなく、“家族まるごと”支援する視点を持ち、様々な関係機関と連携し、チーム支援を展開していくことが重要となる。 	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	<p>【新】</p> <p>出産子育て応援事業</p> <p>成果実績・成果指標 R4実績値 妊婦 238件 出生した子の養育者 137件</p>	<p>すべての妊婦・子育て家庭に、伴走型相談支援と経済的支援を一体として実施することで、より安心して出産・子育てができる環境を整える。</p> <p>経済的支援：妊娠届出時と出生届出後の2回に分けて、面談とアンケートを実施し応援金各5万円を支給した。</p> <p>令和4年4月以降に出産した人には、アンケート回答後、出産・子育て応援金を支給した。</p> <p>伴走型相談支援と経済的支援を合わせて実施することで、孤立感や不安感の軽減や安心感につながられた。</p>	円 21,705,000	円 18,898,859	円 14,066,000 (出産・子育て応援交付金)	円 3,212,000 (愛知県出産・子育て応援交付金)	円 0	円 0	円 1,620,859

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	<p>【新】 がん患者アピアランスケア事業補助金 R4目標値 16件 R4実績値 13件</p>	<p>がん患者のがん治療に起因する外見の変化を補完するウィッグ又は乳房補整具の購入に係る経済的負担の軽減を図るため、助成金を交付した。 購入費用の1/2（上限2万円）</p>	円 320,000	円 242,653	円 0	円 121,000 (愛知県がん患者アピアランスケア支援事業費補助金)	円 0	円 0	円 121,653
	<p>新型コロナウイルス感染症自宅療養者・濃厚接触者支援事業 R4実績値 8人 (R3実績値 41人)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症により、自宅療養、自宅待機を余儀なくされた方へ、外出できるようになるまでの期間において生活に必要な物資を自宅に届けた。</p>	円 270,000	円 55,500	円 55,500 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	円 0	円 0	円 0	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	<p>健康教育事業 R4目標値 1,000人 (R3目標値 1,000人) R4実績値 230人 (R3実績値 151人) (R4実績値小中学校 563人 (R3実績値 0人))</p> <p>健康ひろば R4実績値 延657人 (R3 中止)</p>	<p>保健師や栄養士、歯科衛生士が地区の公民館や老人クラブなどの集まりに出かけ、健康教育や健康相談を行った。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、集まりの機会が減少している。小中学校、こども園は感染の落ち着いた時期に開催した。</p> <p>健康ひろばは、しんしろ福祉フェス、各イベントの中で開催。ベジチェック、姿勢チェック、手洗いチェック、野菜350gびったりゲーム、大腸がんクイズラリー等、生活習慣病やがん、感染予防対策についての知識を得たり、自分の健康チェックを行うことで健康意識を高める機会とした。</p>	円 1,844,000	円 1,540,576	円 0	円 339,000 (健康増進事業費補助金)	円 0	円 0	円 1,201,576
	<p>健康相談事業 R4目標値 500人 (R3目標値 500人) R4実績値 309人 (R3実績値 362人) (R4電話相談実績値 399件)</p> <p>訪問指導(延) R4目標値 成人 150人 (R3目標値150人) R4実績値 成人 132人 (R3実績値137人) 母子 660人 (R3実績値670人)</p>	<p>一般市民の健康に関する相談に保健師等が応じた。</p> <p>検診の結果訪問指導が必要とする住民に対して、保健指導を実施した。</p>	円 319,000	円 145,647	円 0	円 96,000 (健康増進事業費補助金)	円 0	円 0	円 49,647

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	<p>健康診査事業</p> <p>胃がん検診(集団・個別)</p> <p>R4目標値 800人 (R3 目標値 820人)</p> <p>R4実績値 577人 (R3 実績値 748人)</p> <p>子宮がん検診(集団・個別)</p> <p>R4目標値 1,390人 (R3 目標値 1,430人)</p> <p>R4実績値 1,214人 (R3 実績値 1,308人)</p> <p>肺がん・結核住民検診(集団・巡回)</p> <p>R4目標値 1,900人 (R3 目標値 2,300人)</p> <p>R4実績値 1,508人 (R3 実績値 1,554人)</p> <p>大腸がん検診(集団・個別)</p> <p>R4目標値 2,950人 (R3目標値 3,450人)</p> <p>R4実績値 2,690人 (R3 実績値3,022人)</p> <p>乳がん検診(集団・個別)</p> <p>R4目標値 1,400人 (R3 目標値 1,500人)</p> <p>R4実績値 1,156人 (R3 実績値 1,276人)</p> <p>前立腺がん検診(集団)</p> <p>R4目標値 290人 (R3 目標値 280人)</p> <p>R4実績値 227人 (R3 実績値 287人)</p> <p>肝炎ウイルス検診(集団)</p> <p>R4目標値 160人 (R3 目標値 160人)</p> <p>R4実績値 174人 (R3 実績値 141人)</p> <p>骨粗しょう症検診(集団)</p> <p>R4目標値 300人 (R3 目標値 350人)</p> <p>R4実績値 302人 (R3 実績値 316人)</p> <p>19～39歳の健診(集団)</p> <p>R4目標値 150人 (R3 目標値 150人)</p> <p>R4実績値 85人 (R3 実績値 113人)</p> <p>がん検診推進事業</p> <p>子宮がん (20歳)</p> <p>R4 目標値 5.1% (R3 目標値 5.7%)</p> <p>R4 実績値 4.1% (R3 実績値 4.6%)</p> <p>乳がん (40歳)</p> <p>R4目標値 23.9% (R3 目標値 34.2%)</p> <p>R4実績値 20.3% (R3 実績値 20.1%)</p> <p>医療機関個別歯周疾患検診</p> <p>R4目標値 340人 (R3 目標値 370人)</p> <p>R4実績値 430人 (R3 実績値 406人)</p>	<p>がん検診受診のPRとして、歯周疾患検診・特定健康診査等の受診券を送付の際、がん検診の案内を同封するとともに、広報・ホームページの掲載を行った。鳳来地区は鳳来総合支所建て替えに伴い実施しなかった。コロナ感染が拡大し、受診率が伸びなかった可能性がある。</p> <p>がん検診の結果で精密検査が必要な人に受診勧奨した結果、胃がん2人、子宮がん0人、乳がん4人、大腸がん3人が発見された。</p> <p>肝炎ウイルス検診は、肝臓がんの予防のために国の指針に基づき、40、45、50、55、60歳に個別通知で受診勧奨を行った。陽性者は確認されなかった。</p> <p>骨粗しょう症検診は、国の指針に基づき40、45、50、55、60、65、70歳の女性に個別通知で受診勧奨を行った。受診者へは検診会場で結果説明と健康教育を実施し、検診の結果で医療機関での精密検査の受診を勧奨した。</p> <p>19～39歳の健診では、選択で実施するがん検診として若い世代からの受診が推奨されている子宮がん検診を実施した。</p> <p>対象年齢の方に、子宮がん検診、乳がん検診の無料クーポン券とがん検診手帳を送付し、広報などでクーポン利用を呼び掛けた。</p> <p>成人の歯周疾患予防を目的に、30、35、40、50、60、70歳に個別通知した。受診期間は6月～2月で、受診勧奨はがきを送付した。検診受診をきっかけに定期的に検診を受ける人を増やし口腔機能向上を目指した。</p>	円	円	円	円	円	円	円
			33,090,000	27,350,475	58,000 (疾病予防対策費補助金)	1,977,000 (健康増進事業費補助金)	0	1,522,800 (がん検診等一部負担金)	23,792,675

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	保健センター管理事業 新城保健センター・休日診療所 外壁等改修工事	新城保健センター・休日診療所が平成12年に竣工し、21年が経過し、経年劣化による屋根・外壁等の傷みが進んでいるため、外壁等の改修工事を行った。	円 47,520,000	円 45,713,800	円 0	円 0	円 41,100,000	円 0	円 4,613,800

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	<p>すこやか子育て事業 成果実績・成果指標 母子健康手帳交付 R4実績値 155冊 (R3実績値 164冊)</p> <p>妊婦健康支援金交付事業 R4実績値 154人 (R3実績値 164人) ママとパパの教室 R4実績値 4回妊婦20人 夫他18人 (R3実績値 2回妊婦 3人 夫3人) 育児相談 R4実績値 8回 115人 (R3実績値 4回73人) 幼児面接相談 R4実績値 7回 11人 (R3実績値 7回14人) 離乳食教室 R4実績値 6回 22組 (R3実績値 2回 7組) 健診事後教室 R4実績値 23回138組 (R3実績値 13回73組)</p> <p>乳幼児健診 R4目標値 受診率 100% 4か月児 R4実績値 101.7% (R3実績値 97.9%) 1歳6か月児 R4実績値101.6% (R3実績値 99.5%) 3歳児R4実績値 101.7% (R3実績値 98.2%)</p> <p>1歳児教室 R4実績値 12回 84組 (R3実績値 7回32組)</p> <p>多胎児の集い 【新】 R4実績値 5組</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による生活環境の急激な変化の中で不安を抱える妊婦に対して感染予防対策や健康診査に要する費用を支援することを目的に1人2万円を交付した。</p> <p>育児相談、離乳食教室や育児教室などをより多くの人に利用してもらうため広報やこども園メール等で啓発した。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集団での開催を一部縮小し希望者へは個別での対応を行った。</p> <p>乳幼児健診対象者には個別通知を行い、未受診者には電話や訪問で受診を勧奨し、100%の受診率を達成した。健診では、発達の確認とともに問診票で育児負担感を把握し、相談内容に応じて、保健師、栄養士、歯科衛生士、保育士等の専門職が助言指導を行うなど、きめ細かく対応するようにした。</p> <p>1歳児頃の生活習慣や親子遊びを体験し、子どもの発達を確認したり、親子や子育て家庭同士の交流を深める機会として開催した。</p> <p>ふたごを育てる保護者が集い、子育ての悩みや疑問、日々のできごとなどを気軽に話し合える場とした。参加者からは先輩保護者の経験談を聞いて参考になった。また開催してほしいとの声があがった。</p>	円 39,148,000	円 30,479,979	円 4,321,000 (母子保健衛生費補助金 1,661,000)	円 6,000 (一般不妊治療費助成事業費補助金)	円 0	円 120,200 (フッ素塗布一部負担金 86,500)	円 26,032,779 (受講者等一部負担金 33,700)

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	<p>予防接種事業</p> <p>【定期接種A類】</p> <p>R4目標値 接種率100%</p> <p>R4実績値</p> <p>BCG 115.8% (R3実績値 101.7%)</p> <p>MR1期 91.8% (R3実績値 96.8%)</p> <p>MR2期 92.0% (R3実績値 93.2%)</p> <p>日本脳炎1期 125.7% (R3実績値 51.0%)</p> <p>日本脳炎2期 109.7% (R3実績値 21.4%)</p> <p>四種混合 106.8% (R3実績値 103.2%)</p> <p>二種混合 75.9% (R3実績値 78.5%)</p> <p>子宮頸がん(定)26.8% (R3実績値 7.5%)</p> <p>子宮頸がん(キャッチアップ) 5.6% (R3ー)</p> <p>ヒブ 103.2% (R3実績値101.2%)</p> <p>小児用肺炎球菌103.4% (R3実績値 101.6%)</p> <p>水痘 85.6% (R3実績値 96.9%)</p> <p>B型肝炎 107.3% (R3実績値 100.2%)</p> <p>ロタ 73.3% (R3実績値 71.47%)</p> <p>【定期接種B類】</p> <p>高齢者肺炎球菌</p> <p>R4実績値 657人 (R3実績値 687人)</p> <p>高齢者インフルエンザ*</p> <p>R4実績値 12,271人 (R3実績値 11,760人)</p> <p>新型コロナウイルスワクチン予防接種事業</p> <p>R4実績値 44,304人 (R3実績値 98,074人)</p>	<p>新城市医師会の協力を得て、各種予防接種事業を実施し、市民の疾病予防に努めた。</p> <p>個人の予防接種情報は健康かるてに入力し管理している。</p> <p>接種率向上のため、乳幼児健診で母子健康手帳を確認し接種状況をチェックし、未接種の項目があれば予診票を渡し接種勧奨をしている。また、就学してから接種する予防接種に関しては、未接種者に接種勧奨のハガキを送付した。</p> <p>子宮頸がん予防接種は平成25年から積極的勧奨を差し控えていたが、令和4年度から個別の勧奨を再開し、中学1年と高校1年相当の女子に予診票を送付した。また、勧奨が差し控えられていた期間に接種機会を逃した方について、【キャッチアップ接種】として、定期接種の年齢を過ぎた方にも接種を実施する(令和7年度末まで)。対象は平成9年4月2日から平成18年4月1日までの間に生まれた女子。</p> <p>高齢者肺炎球菌は65歳から5歳刻みの年齢の未接種の方に実施した。</p> <p>高齢者インフルエンザは、新型コロナウイルス感染拡大のため愛知県から補助金が交付され、無料で実施した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、国民の生命及び健康を守るため、新城市医師会の協力を得て、医療機関個別・集団接種にて新型コロナウイルスワクチン接種(1~5回)を行った。</p> <p>接種券は、国示す対象者へ接種日順に発送した。</p> <p>予防接種実施期間は、当初R4.9.30までであったが、R5.3.31まで延長となり、さらにR5年度も事業継続となった。</p>	円	円	円	円	円	円	円
			595,519,000	369,031,619	53,685,035	20,684,225	0	109,725	294,552,634
					(感染症予防事業費等補助金 1,689,000)	(予防接種事故対策費補助金 2,272,725)		(新型コロナウイルスワクチン接種受託収入)	
					(新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 21,417,000)	(風しんワクチン接種事業費補助金5,000)			
					(新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金 30,579,035)	(高齢者インフルエンザ予防接種費補助金 18,406,500)			

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険事業特別会計 4款 保健事業費 1項 特定健康診査等事業費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	<p>特定健康診査事業 受診率</p> <p>R4目標値 57.0% (R3 目標値54.0%) R4実績値 44.2%見込 (R3 実績値45.0%)</p> <p>特定健康診査 (個別) R4実績値 2,789人 (R3 実績値2,946人)</p> <p>ヘルスケア健診 (集団) 一般健康診査 2日間 R4実績値 435人 (R3実績値 336人) 大腸がん検診 R4実績値 231人 (R3 実績値 170人)</p> <p>被保険者健康診査事業 市国民健康保険人間ドック R4目標値 承認率 100% (R3承認率 100%) R4実績率 承認率 100% (R3承認率 100%) [新城市民病院] R4承認 335人 受診 318人 (R3承認 340人 受診 325人) [作手診療所] R4承認 26人 受診 26人 (R3承認 33人 受診 31人) [3 医療機関] R4承認 11人 受診 11人 (R3承認 11人 受診 11人)</p> <p>◎特定保健指導 指導率 R4目標値 56.0% R4実績値 40.5%見込 (R3実績値 35.8%)</p>	<p>市国民健康保険の被保険者で、40歳以上74歳までの方に、特定健康診査を実施した。自己負担を無料とし、市独自の追加項目としてクレアチニン・貧血検査を全員に実施した。</p> <p>特定健康診査 (個別) の未受診者を対象に、医療機関個別健診期間終了後にヘルスケア健診 (集団) の機会を設けた。受診率向上のため、再通知で受診勧奨を行った。</p> <p>市国民健康保険の被保険者で、国保税を完納されている世帯の20歳以上74歳までの方の希望者を対象に5医療機関において実施した。</p> <p>特定健診結果、特定保健指導の対象者に対して、初回面接から最終評価まで、保健師・栄養士が個別面接、家庭訪問、電話相談などで行うようにした。</p>	円	円	円	円	円	円	円
			68,289,000	51,929,184	0	13,752,000	0	109,600	38,067,584

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

後期高齢者医療特別会計 3款 保健事業費 1項 保健事業費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	<p>後期高齢者医療保健事業 受診率 R4目標値 45.0% (R3目標値 44.0%) R4実績値 44.2% (R3実績値 39.6%)</p> <p>後期高齢者医療健康診査(個別) R4受診 3,656人 (R3受診3,394人)</p> <p>後期高齢者人間ドック助成 [新城市民病院] R4受診 49人 (R3受診 44人)</p> <p>[3医療機関] R4受診 22人 (R3受診 23人)</p> <p>後期高齢者歯周疾患検診 受診率 R4目標値 21.0% (R3目標値 19.0%) R4実績値 14.4% (R3実績値8.7%) R4受診 92人 (R3受診41人)</p>	<p>後期高齢者医療制度の被保険者に、後期高齢者医療健康診査を実施した。人間ドックは後期高齢者医療制度の被保険者で、後期高齢者医療保険料を完納されている方の希望者を対象に実施した。 4医療機関において実施した。</p> <p>76歳の方に個別通知をし、市内歯科医院にて歯周疾患検診を実施した。</p>	円 61,765,000	円 51,450,069	円 0	円 0	円 0	円 37,269,509	円 14,180,560

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
地域医療支援室	物価高騰対策費交付事業 医療機関等 病院 0事業所 診療所（医科）24事業所 （歯科）22事業所 薬局 21事業所	原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響を受けた医療機関等を支援するため「物価高騰対策費交付金」を支給した。	円 1,833,200	円 18,018,760	円 18,018,760	円 0	円 0	円 0	円 0
	1 在宅当番医制運営事業 (1) 在宅当番医制事務事業 ・当番医及び当番日の調整 当番医数 R4.4～R5.3 5医療機関	新城市医師会が実施する在宅当番医制に係る在宅当番医及び当番日等の調整事務に対して補助を行い、在宅当番医制の円滑化に努めた。 市内の病院（新城市民病院を除く2病院）と専門科医院（眼科2、皮膚科1の3医院）の合計5医療機関による体制で実施。	円 320,000	円 319,800	円 0	円 0	円 0	円 0	円 319,800
	(2) 在宅当番医制運営事業 【受診者数：内科・小児科・専門科】 成果実績（成果指標） R4目標値 300件（R3目標値 300件） R4実績値 72件（R3実績値 94件）	新城市医師会が実施する在宅当番医制の運営に対する補助を行い、第1次救急体制の確保に努めた。 診療体制が手薄となる土曜日午後5時から午後9時までの時間帯に市内2病院が診療を担当する体制で実施した。 眼科、皮膚科の専門科については、夜間（午後7時～午後11時）並びに休日昼間（午前9時30分～午後4時30分）の診療を3医院が輪番で実施した。	円 1,230,000	円 983,640	円 0	円 0	円 0	円 0	円 983,640

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
地域医療支援室	<p>第2次救急医療対策事業</p> <p>【受診者数】</p> <p>成果実績（成果指標）</p> <p>R4目標値 2,000件(R3目標値 2,000件)</p> <p>R4実績値 2,543件(R3実績値 2,220件)</p>	<p>東三河山間地域広域2次救急医療圏の第2次救急医療施設である、新城市市民病院へ補助を行い、救急医療体制の確保に努めた。</p>	円 31,045,000	円 31,044,480	円 0	円 0	円 0	円 6,826,681 (町村分担金)	円 24,217,799
<p>休日診療所運営事業</p> <p>【受診者数】</p> <p>成果実績（成果指標）</p> <p>R4目標値 2,300件(R3目標値 2,300件)</p> <p>R4実績値 1,366件(R3実績値 740件)</p>	<p>傷病の初期及び急性期の診療を目的として、休日診療所の運営を新城市医師会・新城歯科医師会に委託して、休日、祝日及び年末年始等における第1次救急体制の確保に努めた。</p> <p>受診者の多い医科（内科、小児科）については、受付会計システムの使用並びに医療事務員の派遣を継続し、適切な会計処理並びにスムーズな受付対応ができるように努めた。また、診療報酬請求実務の効率化等を図るため、オンライン請求を行っている。</p>	円 21,667,000	円 21,040,581	円 0	円 0	円 0	円 18,456,842 (診療報酬、診断書手数料、公共施設使用者光熱水費等収入、実費徴収金)	円 2,583,739	
<p>夜間診療所運営事業</p> <p>【受診者数】</p> <p>成果実績（成果指標）</p> <p>R4目標値 2,000件(R3目標値 2,000件)</p> <p>R4実績値 474件(R3実績値 375件)</p>	<p>地元新城市医師会を始め、豊川市医師会、豊橋市医師会、豊橋ハートセンター、豊橋医療センター所属医師の支援並びに協力のもと、毎日、夜間診療所を運営している。これにより、夜間における第1次救急医療体制の充実が図られている。</p>	円 49,038,000	円 45,440,519	円 0	円 0	円 0	円 4,158,256 (診療報酬、診断書手数料)	円 41,282,263	

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
地域医療支援室	<p>訪問看護事業</p> <p>【訪問回数】</p> <p>成果実績（成果指標）</p> <p>R4目標値 延5,950件 (R3目標値 延5,950件)</p> <p>R4実績値 延4,901件 (R3実績値 延5,101件)</p>	<p>在宅で療養を希望される方で、主治医が訪問看護の必要性を認めた方に対し、看護師が自宅に訪問して看護サービスを提供する。</p> <p>コロナ禍の影響により在宅看取り件数が増加したため、医療依存度の高い利用者や麻薬管理が必要な利用者などの対応に努めた。</p> <p>事業実施にあたっては、ケアマネジャーを始めとする関係機関との連携を深め、利用者本位のサービス提供を心がけている。</p> <p>営業時間は、平日の午前8時30分から午後5時15分となっているが、利用者の方への対応については、電話等により24時間365日連絡が取れる体制をとり、必要に応じて適切な対応ができる体制となっている。</p> <p>令和4年度については、加算要件の機能強化型訪問看護1、看護体制強化加算1を取得し経営の改善を図り健全な訪問看護事業ができるように努めた。</p>	円 96,373,000	円 94,189,300 人件費（11人分） 86,035,400 人件費以外 8,153,900	円 0	円 0	円 0	円 57,690,359 （訪問看護医療保険収入、訪問看護介護保険収入、公共施設使用者光熱水費等収入、実習生実習委託費、実費徴収金）	円 36,498,941
	<p>助産所運営事業</p> <p>【分娩件数】</p> <p>R4目標値 25件 (R3目標値 25件)</p> <p>R4実績値 1件 (R3実績値 4件)</p> <p>【産後ヨガなどの利用者数】</p> <p>R4目標値 1,200人 (R3目標値 1,200人)</p> <p>R4実績値 387人 (R3実績値 429人)</p>	<p>しんしろ助産所において妊婦健診、産褥療養（退院後の静養等）や乳房ケアなどのサービス、マタニティヨガ、ベビーマッサージなどの各種教室を提供している。</p> <p>また、聖隷三方原病院、新城市民病院等との連携強化を図るとともに、他機関等が実施する子育て支援活動・研修への参加、助産所ブログ等での継続的な情報提供を行うなどして、出産支援の充実に努めた。</p>	円 32,986,000	円 31,293,503 人件費（3人分） 26,473,063 人件費以外 4,820,440	円 0	円 0	円 0	円 721,840 （助産所使用料、実習生実習委託費、分娩介助料、実費徴収金等収入、講師受託収入）	円 30,571,663

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険診療所特別会計 2款 医業費 1項 医業費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
作手診療所	診療事業 1 年間受診数 R4実績値5,973人 (R3実績値6,016人) 2 休日夜間診療数 R4実績値5人 (R3実績値9人) 3 在宅診療数 R4実績値156人 (R3実績値176人) 4 訪問看護数 R4実績値292人 (R3実績値288人) 5 放射線検査数 R4実績値296件 (R3実績値271件) 6 臨床検査数 R4実績値6,513件 (R3実績値6,907件) 7 処方箋枚数 R4実績値5,076枚 (R3実績値5,287枚)	内科・外科・小児科・整形外科の4科目を診療科目として標榜し、令和4年度は243日外来診療を実施した。 また、新型コロナウイルスワクチンの個別接種を実施した。 在宅医療に関しては、通院困難な患者に対して、訪問診療・訪問看護を実施し、緊急時には往診にも出掛けた。 診療所を運営することにより、地域住民の安全・安心な暮らしに貢献することができた。	円 32,591,000	円 28,135,471	円	円	円	円	円 28,135,471

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険診療所特別会計 2款 医業費 1項 医業費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
作手診療所	健康診査事業	作手地区唯一の診療所であり、このコロナ禍において、感染予防対策を取り、健診・人間ドック・事業所健診を行った。 また、各種予防接種を実施することにより地域住民の健康維持・予防に寄与することができた。	円 1,788,000	円 1,739,506	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,739,506
	1 特定・後期・介護予防等健診 R4実績値160人 (R3実績値158人)								
	2 国保ドック R4実績値26人 (R3実績値31人)								
	3 事業所健診 R4実績値31人 (R3実績値68人)								
	4 こども園健診 R4実績値33人 (R3実績値39人)								
	5 学校健診 R4実績値151人 (R3実績値148人)								
	6 胃がん検診(バリウム) R4実績値7人 (R3実績値8人)								
	7 大腸がん検診 R4実績値94人 (R3実績値94人)								
	8 インフルエンザ予防接種 R4実績値490人 (R3実績値544人)								
	9 日本脳炎予防接種 R4実績値25人 (R3実績値6人)								
	10 二種混合予防接種 R4実績値8人 (R3実績値5人)								
	11 四種混合予防接種 R4実績値5人 (R3実績値4人)								
	12 小児用肺炎球菌予防接種 R4実績値4人 (R3実績値4人)								
	13 ヒブ予防接種 R4実績値4人 (R3実績値4人)								
	14 水痘予防接種 R4実績値1人 (R3実績値4人)								

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険診療所特別会計 2款 医業費 1項 医業費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
作手診療所			円	円	円	円	円	円	円
	15 B型肝炎予防接種 R4実績値4人 (R3実績値1人)								
	16 麻疹風しん予防接種 R4実績値5人 (R3実績値12人)								
	17 子宮頸がん予防接種 R4実績値11人 (R3実績値-人)								
	18 ロタテック予防接種 R4実績値3人 (R3実績値-人)								
	19 高齢者肺炎球菌予防接種 R4実績値9人 (R3実績値16人)								
	20 風しん第5期予防接種 R4実績値0人 (R3実績値6人)								
	21 新型コロナウイルス接種 R4実績値1,009人 (R3実績値100人)								
	22 高齢者肺炎球菌予防接種 (自費分) R4実績値0人 (R3実績値2人)								
	23 ムンプス予防接種(自費分) R4実績値1人 (R3実績値1人)								
	24 B型肝炎予防接種(自費分) R4実績値0人 (R3実績値1人)								
	25 麻疹風しん予防接種 (自費分) R4実績値1人 (R3実績値0人)								

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険診療所特別会計 2款 医業費 3項 施設整備費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
作手診療所	施設整備事業	地域医療の確保、医療サービスの提供に加えて、 予防と治療の一体的提供を行う目的から、施設・設備の機能維持と強化は重要であるため、施設の長寿命化を目的とする定期的な改修を行い、併せて業務の合理化や効率化、患者サービス及び医療の質の向上を図ることを目的として10年以上を経過した医療機器の更新を行った。	円 20,856,000	円	円	円	円	円	円
	1 空調機更新 (胃カメラ室・事務室) R4実績値2台 (R3実績値-台)			737,000			700,000		37,000
	2 施設改修(受変電設備) R4実績値一式 (R3実績値-)			815,320					815,320
	3 医療機器更新 (デジタルX線TVシステム) R4実績値一式 (R3実績値-)			19,195,000		8,250,000	10,900,000		45,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 5款 労働費 1項 労働諸費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	新規雇用創出事業 成果実績・成果指標（講座参加者） R4目標値 50人 （R3目標値 -人） R4実績値 17人 （R3実績値 -人）	出産等で一旦仕事から離れた女性のセカンドキャリアを支援するための、啓発セミナー、面接会・説明会、相談会を実施した。 ・4月22日 山の湊新城合同求人説明会・面接会（ハローワークと合同開催） 参加企業10社、参加者20名 ・7月12日 新城おしごと・ボランティア相談会 参加企業6団体、参加者26名 ・9月11日 セカンドキャリア講座 「家族で考える」家事・育児シェア講座 （同時にキャリア相談会も実施） 参加者数17名	円 1,021,000	円 399,237	円 0	円 0	円 0	円 0	円 399,237

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	地域活性化支援事業 成果実績・成果指標 R4目標 紙券 15,000セット 電子 10,000セット R4実績 紙券 8,268セット 電子 16,732セット	新型コロナウイルスの影響を受けている市内事業者のために、市内での消費喚起を行う事業を支援した。 プレミアム付商品券発行とスタンプラリーの実施。 紙券8,268セット、電子券16,732セットを販売 (販売額 125,000,000円、プレミアム分 75,000,000円) 換金実績(使用額) 199,172,492円であったため、使用率は99.6%となった。 主に地域の商店等で利用されたため、一定の消費喚起効果はあったものとする。	円 119,361,000 (115,605,000) 3月補正	円 115,328,489	円 101,328,489 臨時交付金	円 14,000,000 県補助金	円 0	円	円 0
	運送業界支援事業 成果実績・成果指標 R4目標値 75件 R4実績値 58件	物価高騰の大きな影響を受けている貨物自動車運送業者の事業継続を支援するため、各事業者が保有する車両の台数に応じて補助を実施した。 補助の概要 運送業者が保持している車両台数に区分(大型・小型など8区分)毎の支援額を乗じて算出された額を補助 補助金実績 58事業所 全事業者ではないが、多数の事業者から申請があったため、運送業者への一定の支援はできた。	円 29,871,000	円 21,602,000	円 21,602,000 臨時交付金	円 0	円 0	円	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	企業立地奨励事業 成果実績・成果指標 R4目標値 2件 (R3目標値 3件) R4実績値 2件 (R3実績値 3件)	「新城市企業立地奨励条例」に基づき、立地企業に対し立地奨励金を交付し、産業の振興と市勢の発展に寄与した。今後も円滑な事業の推進をはかる。 実績 ㈱ヤマグチマイカ 5,918千円 大森木材㈱ 4,212千円	円 10,130,000	円 10,130,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 10,130,000
	企業再投資促進補助事業 成果実績・成果指標 R4目標値 2件 (R3目標値 0件) R4実績値 2件 (R3実績値 0件)	長年(20年以上)にわたり市内に立地する企業の再投資を支援することで、市内企業の流出防止及び雇用の拡大を図る。 実績 ㈱新晃製作所 84,097千円 松栄電工㈱ 61,483千円	円 170,488,000 147,804,000 (3月補正)	円 145,580,000	円 0	円 72,789,000	円 0	円 0	円 72,791,000
	宿泊施設整備奨励事業 成果実績・成果指標 R4目標値 1件 (R3目標値 1件) R4実績値 1件 (R3実績値 1件)	『新城市宿泊施設整備奨励条例』に基づき、宿泊施設を整備した事業者に対し奨励金（土地家屋・償却資産にかかる固定資産税相当額）を交付した。本事業により、観光産業の振興と雇用機会の拡大に寄与した。 実績 ルートインジャパン㈱ 2,966千円	円 2,966,000	円 2,965,900	円 0	円 0	円 0	円 0	円 2,966,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	地域産業総合振興施策推進事業 成果実績・成果指標（事業所による産業のPR） R4目標値 4回 （R3目標値 4回） R4実績値 4回 （R3実績値 4回）	地域産業総合振興条例に基づき、新城市産業自治基本計画の策定について新城市産業自治振興協議会を開催し協議、検討をした。 ・新城市産業自治振興協議会開催 3回 市民・事業所・地域といったあらゆる「ひと」が協働し地域資源を生かした地域産業を発展させる仕組みを構築し、地域内での消費・投資・取引を通じた資本の循環を形成し、地域経済の発展を目指す。事業所の努力支援として、チャレンジスペース、のんほいらんど、P A、S Aなど場の提供を行った。 ・9月17日 新城ラリー応援イベント 岡崎S A 参加事業所5社 ・5月15日、16日 地域商品の発信とP R 星が丘テラス 参加事業所延べ9社 ・1月21日 新城土産販売会 新城設楽原P A 参加事業者2社	円 374,000	円 124,813	円 0	円 0	円 0	円 62,406 みんなのまちづくり基金	円 62,407
	しんしろビジネスマッチング事業 成果実績・成果指標（出展補助金） R4目標値 6件 （R3目標値 6件） R4実績値 4件 （R3実績値 2件） 成果実績・成果指標（企業説明会） R4目標値 出展社数 30社 R4実績値 出展社数 30社	市内事業者の販路拡大に向けて、企業間(BtoB)のきっかけになりうるよう、各種展示会への出展を促進するため、展示会等出展補助制度により支援した。 展示会出展補助金実績 ㈱新城家具販売 はじめ4件 総額 921千円 「高校生のための企業説明会」を実施し、地元の企業について理解を深め、就業意識の高揚を図り将来の職業選択の幅を広げる 3/17 高校生のための企業説明会開催	円 3,454,000	円 2,116,600	円 0	円 0	円 0	円 1,058,300 みんなのまちづくり基金	円 1,058,300

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 1項 農業費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
農業課	農作業省力化支援事業 成果実績・成果指標 R4目標値 15件 R4実績値 34件	コロナ禍において、スマート農業等の導入による省力化・省人化などの生産性の向上、農業経営の安定に取り組む農業者の農業機械等の導入に対する支援を行った。 農業者が要望する農業機械の導入や施設改修により、農作業の省力化や省人化を図ることができた。	円 34,900,000	円 34,790,000	円 34,790,000	円 0	円 0	円 0	円 0
	燃油価格高騰対策支援事業 成果実績・成果指標 R4目標値 11件（交付対象者） R4実績値 11件（交付対象者）	コロナ禍において、燃油価格の高騰により経営状況が悪化した茶生産農家を対象に、A重油の購入費に対し支援を行った。 支援により、茶生産農家の営農継続と生産量の維持を図ることができた。	円 1,674,000	円 1,673,520	円 1,673,520	円 0	円 0	円 0	円 0
	粗飼料価格高騰対策支援金 成果実績・成果指標 R4目標値 40件（交付対象者） R4実績値 36件（交付対象者）	コロナ禍において、粗飼料価格の高騰により経営状況が悪化した畜産農家を支援することで、本市の畜産経営基盤の維持を図った。 国や県の支援策が無い時期に、市が先行して支援したことにより、畜産農家の営農継続に寄与することができた。一部、輸入粗飼料を購入していない農家もいたため、目標より実績が減少した。	円 21,166,000	円 21,166,000	円 21,166,000	円 0	円 0	円 0	円 0
	あいち型産地パワーアップ事業補助金 成果実績・成果指標 R4目標値 1件（交付対象者） R4実績値 1件（交付対象者）	地域が一体となって策定した「産地戦略」に基づく栽培施設や共同利用施設の整備や改修、高性能な農業機械の導入に要する経費について助成する。 市内イチゴ栽培農家に対し、環境測定器、自動カーテンの導入を支援し、産地の維持・拡大に寄与した。	円 2,156,000	円 2,132,000	円 0	円 2,132,000	円 0	円 0	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 1項 農業費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
農業課	<p>新規就農者確保対策事業</p> <p>農業研修生の確保 R4目標値 3人 (R3目標値 0人) R4実績値 0人 (R3実績値 3人)</p> <p>新規就農者の確保 R4目標値 3人 (R3目標値 5人) R4実績値 3人 (R3実績値 2人)</p> <p>援農隊員の確保 R4目標値 3人 (R3目標値 30人) R4実績値 7人 (R3実績値 10人)</p>	<p>本市の主要な施設園芸品目である「いちご」、「夏秋トマト」「周年ほうれんそう」及び「菌床しいたけ」を、若者に魅力ある農業として発信し、市内外から新規就農者を確保することにより、定住人口の確保による人口減少の抑制、施設園芸での新たな雇用機会の確保による地域経済の活性化、及び先代が築き上げてきた産地を維持・拡大することにより活力の向上を図り、地域の衰退を事前に食い止める。</p> <p>そのため令和4年度は、令和5年度からの農業研修を経て令和6年度の就農を目指す人材確保のため東京、名古屋で開催された就農相談会へ出展、岡崎、浜松でのアグリチャレンジ相談会を開催、市内における就農に向けた相談会及び現地説明会を行ったが、資材高騰などの社会情勢の影響により、新たに(公財)農林業公社しんしろの農業研修生となる人材を確保することができなかった。</p> <p>また、研修受入農家に対する謝礼及びの研修期間中の住居費の一部を助成し、研修生が確実に就農開始出来るよう支援した。</p> <p>さらに、農業繁忙期の労働力不足を解消するため、労働者派遣事業を請け負う「しんしろ援農隊」をシルバー人材センター、JA愛知東とともに制度を農家へ周知し、隊員の確保に努めた。</p>	円 2,776,000	円 2,682,950	円 0	円 0	円 0	円 2,249,975 (みんなのまちづくり基金) (移住・定住・交流促進事業助成金)	円 432,975
		<ul style="list-style-type: none"> ・就農相談会での相談者数 57名 ・現地説明会参加者数 7名 ・就農面談者数 14名 							

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費 2目 林業振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
森林課	新城木育プロジェクト事業 成果実績・成果指標 体験学習参加学校数 R4目標値 5校 (R3目標値 ー) R4実績値 5校 (R3実績値 ー)	第2次新城市森づくり基本計画の「第4章具体的な施策」、「重点プロジェクト4」に基づき、子供のころから本物の木と触れ合うことで人と木や森との関りを主体的に考えることのできる豊かな心を育むことを目的として、市内の小学校へ「学校出前講座」の募集を行い、5校（千郷小学校・八名小学校・鳳来寺小学校・東郷西小学校・庭野小学校）での体験学習を開催するとともに、市内の各こども園5箇所において「木育教室」の開催を実施した。開催後のアンケートでは、木育教室を実施後、子供達は自発的に木に触れる等の行動に繋がっている等の声もいただいております、全体的には良い評価を得られている。 令和5年度は、引き続き学校出前講座、木育教室の継続に加え、市内産材で制作した積み木等を新生児への誕生祝い品として贈呈の実施を進めていく。	円 493,000	円 486,860	円 0	円 0	円 0	円 0	円 486,860 (森林環境譲与税)
	森林経営管理事業 成果実績・成果指標 意向調査実施面積 R4目標値 1,000ha (R3目標値 500ha) R4実績値 579ha (R3実績値 375ha)	令和3年度に作手地区（守義、岩波、中河内等）で375haの意向調査を実施した。令和4年度には愛郷地区で新たに204haの意向調査を実施し、105人の方から回答をいただいた。 この調査結果を下に、今後、意向調査の対象地における集積計画を策定を目指し、山林所有者の意向に沿った森林整備を進めて行く実施できるよう務めていく	円 1,606,000	円 499,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 499,000 (森林環境譲与税)
	雁峰山整備事業 成果実績・成果指標 境界の明確化 R4目標値 74ha (R3目標値 ー) (※事業説明会実施) R4実績値 59ha (R3実績値 ー)	令和3年度に実施した所有者調査を基に、間伐実施に向けた林班単位での境界確認、測量調査を豊栄地内にて実施し、区域内54haの森林所有者から間伐の同意を取得した。 今回の成果を下に、令和5年度より、森林整備を進めて行く。	円 10,623,000	円 10,610,901	円 0	円 0	円 0	円 0	円 10,610,901 (森林環境譲与税)

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費 3目 林業土木費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
森林課	農山漁村地域整備交付金事業（その他） 林道橋梁点検調査 成果実績・成果指標 R4目標値 1路線 (R3目標値 -) R4実績値 1路線 (R3実績値 -)	新東名に架かる林道上平井線万燈山古道橋の点検診断調査を橋梁の部材ごとに近接目視、打音検査等の非破壊検査を行った。 本点検による診断結果を基に、健全性を分類して計画的かつ適正な維持管理を図る。 なお橋梁点検は5年に1度、実施することが定められている。	円 9,196,000	円 5,742,128	円 0	円 4,019,400	円 0	円 0	円 1,722,728
	森林環境保全整備事業（その他） 林道橋梁PCB塗膜調査 成果実績・成果指標 R4目標値 2路線 (R3目標値 -) R4実績値 2路線 (R3実績値 -)	林道橋のうち亀淵線2橋、雁峰線3橋は、人体に影響を及ぼすポリ塩化ビフェニル（PCB）が含有する塗料が製造された期間に施工していることから塗膜調査を実施した。 調査の結果、ポリ塩化ビフェニル（PCB）は含有されていないことが確認され、これにより橋梁の安全が確保された。	円 3,600,000	円 3,190,000	円 0	円 2,233,000	円 0	円 0	円 957,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	観光のまち新城PR事業(9月補正) 大河ドラマ放映に合わせたPR資材(のぼり旗、横断幕等)の購入 成果実績(成果指標) 家康ゆかりの地のぼり旗 ・作成数 1,100枚 ・設置個所数 43事業者 家康ゆかりの地横断幕 ・作成数 2枚 家康ゆかりの地懸垂幕 ・作成数 1枚	市施設をはじめ、史跡等ゆかりの地にのぼり旗を設置した。 また、協力いただける事業者に設置いただいた。 横断幕については、国道151号線八東穂地内に設置した。 懸垂幕については、市役所第2駐車場に設置した。	円 1,601,000	円 932,700	円 0	円 0	円 0	円 0	円 932,700
	広域観光振興推進事業 (東三河DMO構想推進事業関連) 成果実績(成果指標) ワーキング開催 2回	1 食を軸とした物産・観光フェアの開催 愛知市町村フェア 東三河DAY! (愛・地球博記念公園) 他 2 アウトドアスポーツツーリズムの推進 ジャパンエコトラックPR・活用イベント (愛知県東三河総局連携) 3 歴史・文化をテーマとして新たな観光コンテンツの造成 家康街道で地域の魅力を繋げるプロジェクト (バスツアー、家康街道パンフレット) 他 4 DMO設立に向けたマーケティング調査 他	円 1,296,500	円 1,296,500	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,296,500

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	WRC関連事業 成果実績（成果指標） WRC 新城 ・観客動員数(2022) 目標値 一人 (R3 一人) 実績値 2,000人 (R3 0人) 達成度 ー% (R3 ー%)	フォーラムエイト・ラリージャパン2022新城SS ・概要：公道などを使った自動車レースの世界大会 ・開催日：11月12日（土） ・会場：鬼久保ふれあい広場 ・観客動員数：1,400人 リエゾン区間観客数：600人	円 11,000,000	円 9,999,440	円 0	円 0	円 0	円 820,000	円 9,179,440
	地域おこし協力隊運営事業	令和4年12月1日から、サイクルツーリズムを中心とした地域振興活動を主とした隊員を1名採用した。 令和4年度の活動内容・成果 ・自転車での地域調査 ・自転車での地域調査レース活動やSNSでの情報発信 ・IRC TIRE CUP 開催補助 ・片山地区トレイル整備 ・自転車プロロードレーサートレーニングアテンド ・YouTube動画、CATVティーズ等メディア出演	円 9,212,000	円 1,170,340	円 0	円 0	円 0	円 0	円 1,170,340

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	スポーツツーリズム推進事業 成果実績（成果指標） スポーツツーリズムイベントの実施 R4 目標値 3回（R3 3回） R4 実績値 3回（R3 2回） 達成度 100% スポーツツーリズムイベントの集客 R4 目標値 450人（R3 400人） R4 実績値 613人（R3 584人） AACA CUP 101人 フォトログейニング 92人 iRC TIRE CUP 420人	(1) AACA CUP ・開催日：4月10日（土） ・場所：鬼久保ふれあい広場 ・参加者：101人 ・概要：公園内の公道を使用した初心者から上級者まで参加する自転車レース (2) フォトログейニング ・開催日：9月11日（日） ・場所：桜淵公園 ・参加者：92人 ・概要：桜淵再整備完了を記念し、芝生広場をメイン会場として開催。 (3) iRC TIRE CUP ・開催日：12月6日（土） ・場所：東郷ケッターパーク・新東工業株式会社 ・参加者：420人 ・概要：不整地を使用した初心者から上級者まで参加する自転車シクロクロスレース	円 1,775,000	円 1,358,775	円 0	円 0	円 0	円 652,887 53,000 (その他)	円 652,888

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	DOS地域再生事業 成果実績（成果指標） 新城ラリー ・観客動員数(2022) 目標値 50千人 (R3 50千人) 実績値 26.5千人 (R3 0人) 達成度 53% (R3 0%)	(1) 奥三河パワートレイル ・開催日：4月10日（日） ・ゴール会場：門谷小学校 ・概要：茶臼山高原をスタートし、湯谷温泉をゴールとする全長70 kmのトレラン大会。 ・参加者：609人（参加申込者：704人） (2) スパルタントレイル ・開催日：10月29・30日（土・日） ・会場：県民の森から棚山高原一帯 ・概要：世界年間10戦のシリーズ戦（第8戦） ・参加者：407人（参加申込者：453人） (3) 新城ラリー2023 ・概要：公道などを使った自動車レース ・開催日：3月3日～3月5日（金～日） ・会場：新城総合公園、鬼久保ふれあい広場及び市 ・全日本選手権67台 ・観客動員数：昨年までの新型コロナウイルスによる無観客開催から、4年ぶりの有観客開催となった。 従前どおり多くのファンに来場いただいたものの、コロナウィルスの影響、雨天の影響もあり観客動員は伸び悩んだ。 (4) OSJ新城トレイルレース ・開催日：3月25・26日（土・日） ・会場：県民の森から棚山高原一帯 ・概要：年間11戦のシリーズ戦（第1・2戦） ・参加者：1,299人（参加申込者：1,594人）	円 6,057,000	円 5,990,973	円 0	円 0	円 0	円 2,995,486 (みんなのまちづくり基金)	円 2,995,487

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一般財源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	地域プロジェクトマネージャー運営事業 成果実績（成果指標） イベント等の開催 目標値 3回（R3 3回） 実績値 6回（R3 6回） 達成度 200%（R3 200%）	地域プロジェクトマネージャーに求められるブリッジ人材としての役割により、プロロードレースチームの合宿誘致、プロロードレーサーによる職業講話等の開催を行った。 また、自転車関連企業及び地元企業の協力により、iRC TIRE CUP（シクロクロス競技）の開催を行った。	円 5,087,000	円 4,862,016	円 0	円 0	円 0	円 0	円 4,862,016

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木管理費 1項 土木総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	急傾斜地崩壊対策事業 成果実績・成果指標 便福区域 R4目標値 用地測量 (R3目標値 保安林解除) R4実績値 用地測量 (R3実績値 保安林解除) 柿平区域 R4目標値 物件補償、工事 (R3目標値 用地測量) R4実績値 物件補償、工事 (R3実績値 用地測量) 浦山区域 R4目標値 用地測量 (R3目標値 詳細設計、地質調査) R4実績値 用地測量 (R3実績値 詳細設計、地質調査)	急傾斜地崩壊対策事業費負担金 鳳来玖老勢地内（便福区域） 内容 負担割合（国庫補助対象事業）2.5% 作手高松地内（柿平区域） 内容 負担割合（国庫補助対象事業）2.5% 作手田原地内（浦山区域） 内容 負担割合（国庫補助対象事業）2.5%	円 3,500,000	円 1,670,783	円 0	円 0	円 1,400,000	円 0	円 270,783

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 道路橋りょう費 2項 道路改良費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	地方創生道整備推進交付金事業 成果実績（成果指標） 目標値 道路改良工事 400m 物件調査業務委託ほか 1式 用地買収・物件補償 橋梁耐震・修繕事業 1橋 実績値 物件調査業務委託ほか 1式 用地買収・物件補償 橋梁耐震・修繕事業 1橋	本市においては、新東名高速道路から国道151号を介し市内への流通が可能となっている。しかし市道や林道の整備は遅れており、林業振興に力を入れている本市にとっては課題となっている。この現状を改善するため、本事業により緊急輸送路に接続する市道の改良・路面整備や緊急輸送路を横断する橋梁の耐震補強を実施していく。 R4年度は物件調査、土地評価を実施し、小畑吉川線の用地買収・物件補償を行った。 前年度繰越を実施した住吉橋の耐震補強工事が完了し、有海橋の耐震補修に着手した。 有海橋（R4→R5繰越） 小畑吉川線、大海線の道路改良工事に着手した。 用地買収等に時間を要したためR4→R5へ繰越を行った。	円 404,920,000 R5繰越額 284,171,000 R3→4繰越 30,494,000	円 120,375,492 30,477,800	円 59,745,000 140,255,000 14,200,000	円 0 0	円 53,600,000 126,100,000 12,700,000	円 0 0	円 7,030,492 17,816,000 3,577,800
	県費道路改良事業 成果実績（成果指標） 目標値 用地測量業務委託 1式 実績値 用地測量業務委託 1式	地区からの生活道路の改良要望に対し、重要性、緊急性を判断し工事を実施し、安全・安心な道路及び生活基盤・生活環境の向上を図る。 令和4年度は、市道樋田新井線の用地測量業務委託を実施した。令和5年度から、工事に着手していく。	円 4,000,000	円 3,960,000	円 0	円 1,900,000	円 0	円 0	円 2,060,000
	交通安全施設整備事業 成果実績・成果指標 R4目標値 50 (R3目標値 50) R4実績値 30 (R3実績値 45)	地域要望及び小中学校通学路の危険箇所の現地調査を行い、危険箇所に対し対策を行い、交通事故防止と交通の円滑化を図る。 R4年度はカラー舗装工事のほか、区画線設置工事、防護柵設置工事、道路反射鏡設置工事等を実施した。	円 19,550,000 R3→4繰越 9,500,000	円 15,160,200 9,033,200	円 0 4,950,000	円 0	円 0 4,050,000	円 0	円 15,160,200 33,200

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 道路橋りょう費 2項 道路改良費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	電源立地地域対策事業 成果実績（成果指標） 目標値 舗装修繕工事 L=200m(80m) 実績値 舗装修繕工事 L=250m(72m)	発電所のある市内地域において、地元要望等に基づき計画的な道路整備を行い安全な通行を確保する。 令和4年度は市道宮ノ前滝上線の舗装工事を250m実施した。	円 4,600,000	円 4,560,600	円 4,400,000	円	円	円	円 160,600
	公共施設等適正管理推進事業 成果実績（成果指標） 目標値 舗装修繕工事 L=550m(560m) 実績値 舗装修繕工事 L=425m(811m)	高度成長期に整備された道路ストックが今後急速に老朽化し、市民が安心して利用し続けることが困難になることから、各施設の特徴を踏まえた適切な点検による現状把握と、その結果を基に修繕計画(個別施設計画)を策定し、計画に基づいた確かな修繕の実施及び適正な維持管理を行う。(本事業は、国庫補助等の対象とならない路線について実施) 令和4年度は、舗装修繕工事を425m実施した。	円 30,500,000	円 30,439,200	円	円	円 27,000,000	円 0	円 3,439,200

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 道路橋りょう費 2項 道路改良費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	橋梁・トンネル・大型構造物長寿命化修繕事業 (道路メンテナンス事業) 成果実績 (成果指標) 目標値 橋梁点検業務委託 16橋(1式) 橋梁修繕工事 6橋(-) トンネル修繕工事 2箇所(-) 実績値 橋梁点検業務委託 21橋(68橋) 橋梁修繕工事 1橋(1橋) トンネル修繕工事 2箇所(-)	本市の橋梁等については高度経済成長期以降に整備されたものが多く、今後老朽化の進行が予想されることから、点検→診断→処置→記録というメンテナンスサイクルを確立するとともに、橋梁・トンネル・大型構造物(横断歩道橋、大型カルバートなど)の長寿命化について、従来の事後保全型から個別設計画に基づく予備保存型への移行を推進し、安全・安心な道路交通網の再構築を図る。 令和4年度は、橋梁点検を橋21、令和3年度繰越事業で橋梁修繕を1橋、トンネル修繕を2箇所実施した。	円 18,600,000	円 14,736,962	円 9,009,000	円 円	円 円	円 円	円 円
			R3→4繰越 24,000,000	23,697,300	12,100,000		9,800,000		5,727,962 1,797,300

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 河川費 3項 河川費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	洪水ハザードマップ作成事業 成果実績・成果指標 便福区域 R4目標値 洪水ハザードマップ作成 R4実績値 洪水ハザードマップ作成	洪水ハザードマップ作成業務委託 新城市内一円 内容 洪水ハザードマップ作成1式 令和4年度2次補正社会資本整備総合交付金（防 災・安全交付金）により、3月補正予算で予算化し たため、R4→R5へ繰越を行った。	円 R4→5繰越 19,800,000	円 0	円 9,400,000	円 0	円 0	円 0	円 10,400,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 1項 土木管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課 道路政策推進室	豊橋新城スマートIC（仮称） 整備事業 成果実績・成果指標 R4目標値 土地評価、物件調査実施 （R3目標値 新規事業化の決定） R4実績値 土地評価、物件調査R5実施 （R3実績値 新規事業化の決定）	<p>高速道路からの新都市への新たな玄関口として、豊橋市、中日本高速道路株式会社と協同でスマートインターチェンジの早期供用を目指して事業を実施。</p> <p>・交通量予測調査業務の実施 豊橋市と連携し、スマートインターチェンジのランプと一般道との接続部の交差点形状の検討のため、交通量予測調査を実施した。 （※豊橋市が発注主体となり、委託費用の1/2を新都市が負担）</p> <p>R3→R4繰越 ・詳細設計業務の実施 中日本高速道路株式会社と連携しスマートインターチェンジ詳細検討業務委託を発注し詳細設計を実施した。本業務により事業に必要な道路の区域が決定したため、現地に幅杭を設置した。 （※中日本高速道路株式会社が発注主体となり、事業面積等に応じ新都市が負担） ・用地測量業務の実施 （※用地開発課に担当替して執行） 道路予定地内における土地の境界を確定し、必要な用地面積を確定した。 （※新都市が発注主体となり、事業面積に応じ中日本高速道路より負担金を受領）</p>	円	円	円	円	円	円	円
			0	0	0	0	0	0	0
			15,276,000	1,195,760	0	0	0	0	1,195,760
				用地開発課に担当替しR5繰越 13,800,000	2,750,000	0	2,000,000	6,624,000	2,426,000
								(中日本負担金)	
			31,491,000	31,379,679	8,077,000	0	7,200,000	10,471,980	5,630,699
								(中日本負担金)	
			9,677,000	9,653,579	4,826,000	0	4,300,000	0	527,579
			21,814,000	21,726,100	3,251,000	0	2,900,000	10,471,980	5,103,120
								(中日本負担金)	

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
用地開発課	<p>企業用地等開発推進事業</p> <p>成果実績・成果指標</p> <p>R4目標値:基本計画作成 (R3目標値 ー)</p> <p>R4実績値:基本計画作成 (R3実績値 ー)</p>	<p>新城インター企業団地2期事業として、企業用地の整備を図るため、複数の事業計画案を作成し、市政経営会議等により1案を選定する。</p> <p>あわせて、全体事業がスムーズに進むよう各関係機関と法令等について事前協議・調整を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警察、県関係機関との事前調整実施。 ・基本計画3案 から1案に決定。 	円 15,887,000	円 7,150,000	円 0	円	円 0	円 0	円 7,150,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 1項 土木管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
用地開発課	<p>地籍調査事業</p> <p>成果実績・成果指標</p> <p>R4目標値 換算面積：0.18km² (R3目標値：0.06km²) 進捗率：4.8% (R3目標値：1.6%)</p> <p>R4実績値 換算面積：0.18km² (R3目標値：0.06km²) 進捗率：4.8% (R3目標値：1.6%)</p>	<p>市街化区域（工業、工専及び区画整理地区を除く（3.73km²））について、現況と一致する正確な地図を作成して、地籍の明確化を図り、地籍情報を基に行政事務の基礎資料として活用する。</p> <p>現地立会については、所有者の立会が可能な日時を調整のうえ柔軟に対応した。</p> <p>「令和4年度実施工程 川田A地区（0.27km²）」 E2工程：一筆地調査（現地立会） F1工程：細部図根測量 F2工程：一筆地測量・地籍図原図作成 G工程：地籍測定</p>	円 41,275,000	円 36,280,411	円 0	円 23,025,000	円 0	円 0	円 13,255,411

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 4項 都市計画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
都市計画課	狭あい道路整備等推進事業 成果実績・成果指標 R4目標値 道路整備285m 進捗率 57.7% 用地買収 22件 物件補償 9件 (R3 道路整備271m、 進捗率 39.1%) R4実績値 道路整備 282m 進捗率 57.6% 用地買収 16件 物件補償 13件 (R3 道路整備341m、 進捗率 47.2%)	幅員4m未満の狭あいな道路を拡幅整備することで、住民の日常生活における利便性及び安全性の向上、災害時等における緊急車両の通行路確保、建築又は開発行為における接道要件の解消を図る。 用地開発課の用地担当と一緒に用地交渉に行くことで専門知識（用地、工事）を共有、持ち帰りの二度手間を省き、スムーズな用地確保に努めたことにより、概ね予定していた箇所の用地確保ができた。 ○主な事業 石田地区 ・委託料 物件調査 一式 2,092,200円 ・工事請負費 道路拡幅工事 L=47m 14,355,000円 ・用地購入費 用地購入 N=6 8,947,332円 ・物件補償費 物件補償 N=6 3,159,889円 平井地区 ・工事請負費 道路拡幅工事 L=85m 15,834,500円 道路拡幅工事その3 L=38m 10,187,100円 道路拡幅工事その4 L=112m 10,024,300円 ・用地購入費 用地購入 N=10 2,464,022円 ・物件補償費 物件補償 N=7 1,479,757円	円 78,374,000	円 68,550,600	円 28,300,000	円 0	円 25,400,000	円 0	円 14,850,600

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 4項 都市計画費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
都市計画課	空家等対策推進事業 成果実績（成果指標） 目標値 空き家バンク契約件数 3件 空き家改修補助件数 2件 実績値 空き家バンク契約件数 2件 空き家改修補助件数 3件	地域住民の生命、身体及び財産の保護、生活環境の保全並びに空き家等の活用のため、新城市空家等対策計画に基づいた総合的、計画的な空き家等への対策を図る。 令和元年度に実施した危険空家調査の結果を基に、新城市空家等対策協議会に諮り特定空家等の認定を行う。 特定空家等に認定した空き家等の所有者等に適正な管理を行うように助言又は指導等をする。	円 1,527,000	円 1,028,304	円 0	円 0	円 0	円 493,000	円 535,304
	コンパクトシティ形成事業 成果実績・成果指標 目標値 － 実績値 －	都市機能の集積と地域公共交通との連携により、人口減少や超高齢社会に対応したコンパクトなまちづくりを推進する。 コンパクトシティの形成を計画的に実行するために、都市再生特別措置法に規定する立地適正化計画を策定する。（R3～R4継続費）	円 5,456,000	円 4,210,642	円 1,400,000	円 0	円 0	円 0	円 2,810,642
	住宅耐震化促進事業 成果実績（成果指標） 目標値 住宅耐震化率 70% 実績値 住宅耐震化率 59.7%	南海トラフ巨大地震等の大地震に備え、市内の住宅の耐震化を支援する。 木造住宅無料耐震診断 29戸 木造住宅耐震改修補助 2件 木造住宅取壊し工事費補助 1件	円 9,985,000	円 4,085,296	円 1,783,000	円 892,200	円 0	円 400	円 1,409,696

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
整備課	合併処理浄化槽設置推進事業 成果実績 浄化槽普及率 R4目標値41.0% (R3 40.5%) R4実績値39.7% (R3 39.0%) 下水農集排区域の合併浄化槽処理人口9,811人/24,723人下水農集区域人口=39.7%	合併処理浄化槽の設置整備を推進し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、汲み取りや単独浄化槽から転換する者に補助金を交付し、浄化槽処理人口の増加が図られた。 令和4年度末 浄化槽人口 9, 8 1 1 人 設置基数 5人槽 7基 (うち単独撤去 5基) 7人槽 9基 (うち単独撤去 8基) 計 16基 (うち単独撤去 13基)	円 9,292,000	円 7,220,000	円 3,610,000	円 1,444,000	円 0	円 0	円 2,166,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防総務課	消防管理事業 救急活動事業 【AEDバッテリー】 成果実績・成果指標 R4目標値 12本 (R3 2本) R4実績値 6本 (R3 2本)	AEDの電源を確保するもので、更新計画に基づき2年毎に整備している。 これまで導入していた機種については、コロナ禍の影響で流通が不安定となり、購入することができない状況となったため、海外製品から安定供給の期待できる国内製品に変更して整備した。 必要数のバッテリーが更新されたことにより、安定した救急活動が可能となり、市民サービスの向上に繋がった。	円 910,800	円 280,500	円 0	円 0	円 0	円 91,081	円 189,419
	救急活動事業 【傷病者用毛布リース】 成果実績・成果指標 R4目標値 3,780枚 (R3 4,200枚) R4実績値 2,508枚 (R3 2,639枚)	これまで汚染された毛布の取り扱い、軽微な場合は職員が庁舎の洗濯機で洗濯・乾燥し、汚染が激しい場合は市内のクリーニング店で対応していた。 毛布リースを導入したことにより、汚染毛布を職員が取り扱うことによる感染リスクを回避できたことや常に清潔な毛布を傷病者に提供することができ、市民サービスの向上に繋がったと考えている。	円 4,781,700	円 2,758,800	円 0	円 0	円 0	円 895,807	円 1,862,993
	消防活動事業 活動管理事業 【防火衣】 成果実績・成果指標 R4目標値 14着 (R3目標値 8着) R4実績値 14着 (R3実績値 8着)	災害現場で活動する隊員を守るため、更新計画に基づき整備している。 防火衣の性能は、破損や経年劣化により低下することから、計画的な更新整備により性能向上を図り、有事の際における隊員の安全確保に努めた。 令和4年度、消防活動における隊員の事故は0件である。	円 3,150,840	円 3,120,040	円 0	円 0	円 0	円 1,013,105	円 2,106,935

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防総務課	消防施設・設備管理事業 消防庁舎管理事業 【消防庁舎改修基本設計委託】 成果実績・成果指標 R4目標値 1施設 (R3 0施設) R4実績値 1施設 (R3 0施設)	公共施設個別施設計画対象施設として位置づけられている、消防庁舎のうち建設後25年以上が経過した鳳来、作手出張所の消防庁舎を改修するための基本設計委託を実施し、実施設計に向けた基本構想案を作成することができた。 また、少子高齢化及び災害出動件数の減少等を鑑み、消防署所の適正配置等も検討していかなければならない。	円 5,225,000	円 5,038,000	円 0	円 0	円 0	円 1,635,884	円 3,402,116
	消防施設・設備整備事業 消防車両整備事業 【高規格救急自動車 1台】 成果実績・成果指標 R4目標値 1台 (R3 1台) R4実績値 1台 (R3 1台)	消防車両更新計画に基づき、鳳来出張所に配備されていた高規格救急自動車を更新整備したことで、機動力及び性能が向上し、災害時における迅速な出動に加え現場活動態勢の拡充を図ることができた。	円 29,651,000	円 24,629,000	円 0	円 0	円 18,300,000	円 2,055,083	円 4,273,917

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防総務課	消防施設・設備整備事業 消防水利整備事業 防火水槽解体工事 1基 【富岡地内】 成果実績・成果指標 R4目標値 6基 (R3 2基) R4実績値 7基 (R3 2基)	区長及び地権者からの解体要望もあり、老朽化した無蓋防火水槽の解体を実施した。これら無蓋防火水槽は金網不備による転落危険の回避や水質汚濁による環境衛生面など解体により安全対策を図ることができた。 毎年多くの要望が区から提出されることから、水利状況を十分に把握し、適切な管理をおこなっていききたいと考える。	987,000	836,000	0	0	0	0	836,000
	防火水槽【漏水】改修工事 3基 【愛郷・乗本・豊岡地内】 成果実績・成果指標 R4目標値 3基 (R3 0基) R4実績値 3基 (R3 0基)	老朽化した有蓋防火水槽の漏水防止改修を実施した。この防火水槽は金網不備等による転落危険はないものの、漏水により水量が確保できていない状況にあり、漏水改修により本来の防火水槽容量の確保を図ることができた。 毎年多くの漏水防止要望が提出されることから、水利状況を十分に把握し、適切な改修を図っていききたいと考える。	14,963,000	11,099,000	0	0	0	0	11,099,000
	防火水槽【覆い】改修工事 3基 【中宇利・富岡・日吉地内】 成果実績・成果指標 R4目標値 2基 (R3 2基) R4実績値 3基 (R3 2基)	区長及び地権者からの改修要望もあり、老朽化した無蓋防火水槽の改修を実施した。これら無蓋防火水槽は金網不備による転落危険の回避や水質汚濁による環境衛生面など安全対策を図ることができた。 毎年多くの要望が区から提出されることから、水利状況を十分に把握し、適切な管理をおこなっていききたいと考える。	4,745,000	4,527,600	0	0	0	0	4,527,600

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防総務課	消防水利整備事業 耐震性貯水槽新設工事 2基 【上吉田・長篠地内】 成果実績・成果指標 R4目標値 2基 (R3 2基) R4実績値 2基 (R3 2基)	消防水利の設置基準に基づき、水利の不足する地域へ耐震性貯水槽を整備した。 消防水利を計画的に新設整備し水利を充実させることにより、有事の際に効率的かつ効果的な消火活動が実施できることにより、災害による被害の軽減ができ地域防災力の強化を図ることができた。 今後も、地域防災力の強化を図るため計画的な消防水利整備をおこなっていきたいと考える。	円 17,066,000	円 15,987,400	円 5,486,000	円 0	円 10,400,000	円 0	円 101,400
	福利厚生・研修事業 福利厚生・研修事業 【感染防止対策】 成果実績・成果指標 R4目標値 血中抗体検査 139件 ワクチン接種 127件 (R3 検査365件 接種75件) R4実績値 血中抗体検査 139件 ワクチン接種 106件 (R3 検査365件 接種0件)	令和3年度より、血中抗体検査及びワクチン接種の事業を実施している。令和3年度は、新型コロナウイルスのワクチン接種との併用による身体的影響を懸念して血中抗体検査のみを実施した。 令和4年度は、令和3年度の血中抗体検査で抗体価が基準値に満たない職員に対して、再度血中抗体検査を行い、ワクチン接種を実施した。 令和5年度も継続して実施し、課長職以上を除く全職員が完了する予定である。 この施策により職員の感染防止対策が強化され、麻疹、風疹、流行性耳下腺炎及び水痘による現場感染リスクは回避された。	円 1,177,466	円 717,570	円 0	円 0	円 0	円 233,001	円 484,569

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防総務課	消防通信指令運用事業 消防通信指令運用事業 【アナログ系無線設備分離作業】 消防本部他4中継所 成果実績・成果指標 R4目標値 5施設 (R3 0施設) R4実績値 5施設 (R3 0施設)	平成28年5末日まで使用していたアナログ無線設備については、当該無線免許状の使用期限後もアナログ無線設備を撤去していない状況にあり、無線器機保守点検業者から、落雷通電による出火危険を指摘されていたことに加え、公共施設個別施設計画対象施設として、長寿命化を図る必要があるためアナログ無線施設の分離作業を実施したことにより、現在も使用しているデジタル無線設備の保全を図ることができた。	円 5,225,000	円 5,038,000	円 0	円 0	円 0	円 1,635,884	円 3,402,116
	消防団施設整備事業 成果実績・成果指標 R4目標値 詰所更新、新設 1棟 (R3目標値 0棟) 詰所等解体撤去数 1棟 (R3目標値 0棟) R4実績値 詰所更新、新設 1棟 (R3実績値 0棟) 詰所等解体撤去数 3棟 (R3実績値 3棟)	老朽化した山吉田分団第2班消防団詰所を更新、整備するにあたり、使用者である消防団員の意見を可能な限り反映させ、平屋建ての新たなスタイルの消防団詰所が完成した。資器材収納等について、防火衣、ホースなどの専用棚を設け、運用開始後の詰所が機能的かつ整理整頓がしやすいよう工夫した。敷地内に防火水槽を併設し、消防ポンプの点検が敷地内で可能となり、消防団員の負担の軽減につながった。 詰所等の解体撤去については、更新整備した山吉田分団第2班消防団詰所に加え、班統合により不要となった鳳来中部分団第4班消防団詰所、鳳来中部分団第4班大栗器具庫を解体した。解体にあたっては、地元行政区等の意見を確認しながら既存のコンクリート床部分を残すなど費用の削減に努めた。	円 38,169,000	円 33,572,618	円 0	円 0	円 29,100,000	円 0	円 4,472,618

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
教育総務課	学校情報システム管理事業 成果実績（成果指標） R4 目標値 ・光回線引込工事（13校） R4 実績値 100% ・光回線引込工事（13校）	教職員の旅費や時間外等を管理する市町村立学校ネットワーク端末の光回線への切替に伴い、校舎内に光ケーブル用の配管を整備する、光回線引込（電線管敷設）工事を行った。 事業成果 光回線引込（電線管敷設）工事により、光回線への切替ができた。 事業内容 ・工事請負費 光回線引込工事 令和4年6月27日～令和4年10月31日 工事請負金額 4,853,200円	円 5,190,000	円 4,853,200	円 0	円 0	円 0	円 0	円 4,853,200

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 2項 小学校費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
教育総務課	<p>新型コロナウイルス対策事業 (トイレ洋式化事業)</p> <p>トイレ洋式化工事実施設計業務 成果実績 (成果指標)</p> <p>小学校教室棟のトイレ洋式化の 整備を図るため実施設計を実施</p> <p>R4 目標値 ・小学校 (7校分)</p> <p>R4 実績値 85.71% ・小学校 (6校分)</p> <p>※1校 (千郷小) 分繰越明許</p> <p>トイレ洋式化工事 小学校教室棟のトイレ洋式化の 整備を図るため工事を実施</p> <p>成果実績 (成果指標)</p> <p>R4 目標値 ・小学校:4校分 【既設トイレ:4校合計】 洋式トイレ:32基 和式トイレ:83基 【更新後:4校合計】 洋式トイレ:100基</p> <p>R4 実績値 ・小学校:4校分 【既設トイレ:4校合計】 洋式トイレ:32基 和式トイレ:83基 【更新後:4校合計】 洋式トイレ:100基</p>	<p>新型コロナウイルス対策として小学校教室棟の児童・教員用トイレを和式便座から洋式便座に取り替え、小便器のフラッシュバルブを自動水洗に取り換え、床面はガラスコーティングとする工事を行った。</p> <p>事業成果 和式便座から洋式便座 (蓋付き) としたことで水を流したときの菌の舞い上がりを抑制し、小便器のフラッシュバルブを自動水栓としたことで接触の機会を無くし、床面コーティングとしたことで菌の増殖を抑え、感染症リスクを低減することができた。</p> <p>事業内容 委託料 10,827,300円 (6月補正分) 東郷東小、舟着小、八名小、庭野小 令和4年7月20日～令和4年9月3日 新城小、東郷西小 令和4年9月8日～令和5年3月25日 千郷小 令和4年9月8日～令和5年8月31日 工事請負費 117,585,600円 (9月補正分) 東郷東小、舟着小、八名小、庭野小 令和4年11月10日～令和5年3月25日</p>	円	円	円	円	円	円	円
			131,532,000	128,412,900 (繰越額) (2,495,000)	128,412,900	0	0	0	0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 2・3項 小学校費・中学校費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
教育総務課	小学校管理事業 中学校管理事業 水銀温度計等廃棄手数料 成果実績（成果指標） 水銀温度計等に含まれる水銀を 適正に回収し処理を実施。 R4 目標値 ・小学校（13校分）中学校（6校） R4 実績値 ・小学校（13校分）中学校（6校）	水銀温度計等廃棄 将来的な不適正処理のリスクを低減するため短期間 に集中的に回収・処分していくことが望ましいとさ れていることから、回収処分を実施。 事業成果 水銀温度計などに含有される非常に毒性の強い水銀 を小中学校の教育現場から取り除くことができた。	円 995,500	円 995,500	円 0	円 0	円 0	円 0	円 995,500

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
教育総務課	<p>新型コロナウイルス対策事業 (学校給食費等支援事業)</p> <p>成果実績 (成果指標) R4 目標値 ①市内小中学校に通学している 児童生徒数：3,136人</p> <p>②市内在住の市外の小中学校に 通学する児童生徒：42人 ※児童生徒数：令和4年6月1日現在 の在籍者数</p> <p>R4 実績値 ①3,089人 ②13人</p>	<p>学校給食費等支援補助金</p> <p>新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を主な財源として令和4年11月から令和5年3月の5ヶ月分の児童生徒の学校給食費相当額または相当する食費の補助を実施。</p> <p>事業成果 物価高騰等により家庭での支出が増加していることから、家庭支援として児童生徒の保護者が負担すべき学校給食費相当額または相当する食費を補助することにより、子育て世帯の経済的負担を軽減し安心して子育てができる環境の整備が図られた。</p>	円 95,340,000	円 68,526,671	円 57,077,353	円 0	円 0	円 11,449,318	円 0
	<p>学校プール運営事業 新城市水泳指導業務</p> <p>成果実績 (成果指標) R4 目標値 ・小学生5回×6学年 = 30回 ・中学生4回×3学年 = 12回 R4 実績値 100% ・小学生5回×6学年 = 30回 ・中学生4回×3学年 = 12回 ※対象児童生徒：368人</p>	<p>学校プール運営事業 (新城市水泳指導業務) 3校の体育科における水泳指導及び児童生徒の送迎について、安全なプール施設、指導業務及び移動手段を確保するため水泳指導業務委託を実施した。</p> <p>事業成果 天候に左右されず計画的にプール授業が実施でき、専門インストラクターの指導及び泳力に応じたグループ別の指導により効率的に泳力の向上が図られた。</p> <p>事業内容 令和4年5月17日～令和4年7月15日 委託料 5,467,880円</p>	円 5,760,000	円 5,467,880	円 0	円 0	円 0	円 0	円 5,467,880

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源			
					特定財源							
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他				
学校給食課	学校給食施設改築事業 成果実績・成果指標 R4目標値 受入校5校の実施設計完了 R4実績値 受入校5校の実施設計完了	令和6年9月稼働に向け各調整を進めているが令和4年度は受入室の設計及び本体工事の準備等を進めた。 受入室は給食室以外の教室等を改修する学校の整備を先行して行うこととし改修実施設計に必要な各事前調査を実施し設計を完了させた。 並行して、本体工事着手に向けて準備工事を行い本体工事着手の準備を整えることができた。 【受入室】 共同調理場から配送される給食を受入れる施設(受入室)を整備するための準備を実施、給食室以外の教室等を改修する方針としている5校の実施設計に着手した。 ・受入室15校分アスベスト調査業務委託(8名小) ・ダイオキシン調査業務委託(東郷西小、8名小、鳳来中部小) ・敷地境界画定業務委託(東郷西小、8名小、鳳来中部小、8名中) ・嘱託登記事務委託(東郷西小、8名小、鳳来中部小、8名中) ・実施設計修正委託 ・地質調査委託(新城小、東郷西小、鳳来中部小、新城小、8名中) ・受入施設新築実施設計業務委託料(新城小) ・受入室改修実施設計(東郷東小、庭野小、鳳来東小、新城小、鳳来中) 【共同調理場建設工事(本体工事)関係】 本体工事着手に向け敷地の樹木伐採や擁壁整備等の準備工事に着手した。本体工事時には現場事務所や工事車両等のスペースが必要となるが、敷地に余剰がないため本事業では配送車駐車を先行して整備しその用に供することとした。このため配送車駐車場も準備工事として着手した。ただし前述の用途での利用を勘案し砂利敷までの工事(1期工事)に留め、舗装は改めて行う(2期工事)こととした。また県道敷地の売買に係る調整を愛知県と進め、同用地の購入を行った。 ・手数料(擁壁確認申請、本体確認申請等) ・駐車場整備工事 ※R4支払は前払金、残りは繰越 ・樹木伐採工事 ・敷地造成工事 ※R4支払は前払金、残りは繰越 ・県道敷地購入費 【R3→4繰越事業】 ・駐車場整備工事設計業務委託等	円	円	円	円	円	円	円			
			383,250,000	177,417,318	0	0	158,700,000	0	18,717,318			
計					■決算額内訳 【受入室】(83,728,708円) ・受入室15校分アスベスト調査業務委託(5,918,000円) ・ダイオキシン調査業務委託(8名小)(154,000円) ・敷地境界画定業務委託(31,680,000円) (東郷西小、8名小、鳳来中部小) ・嘱託登記事務委託(3,328,608円) (東郷西小、8名小、鳳来中部小、8名中) ・実施設計修正委託(4,400,000円) ・地質調査委託(8,680,100円) (新城小、東郷西小、鳳来中部小、新城小、8名中) ・受入施設新築実施設計業務委託(新城小)(8,426,000円) ・受入室改修実施設計(21,142,000円) (東郷東小、庭野小、鳳来東小、新城小、鳳来中) 【共同調理場建設工事(本体工事)関係】(80,178,850円) ・手数料(擁壁確認申請、本体確認申請等)(1,209,650円) ・駐車場整備工事(23,760,000円) ※R4支払は前払金、残りは繰越 ・樹木伐採工事(7,438,200円) ・敷地造成工事(45,540,000円) ※R4支払は前払金、残りは繰越 ・県道敷地購入費(2,231,000円) 【R3→4繰越事業】(13,509,760円) ・駐車場整備工事設計業務委託(4,186,600円) ・土地確定・分筆登記業務委託(1,490,060円) ・地質調査委託(5,160,100円) ・敷地造成設計業務委託(2,673,000円) 【合計：177,417,318円】				■地方債内訳 【現年度分】 合併特例債 102,500,000 過疎債 48,300,000 【R3→4繰越分】 合併特例債 7,900,000 【合計】 158,700,000			

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	副読本購入事業 成果実績・成果指標 R4目標値 小中学校に副読本1式を購入する (R3目標値 1式) R4実績値 小中学校に副読本1式を購入する (R3実績値 1式) ・副読本「だいすき大愛知」 市内全小学校13校の4年生が社会科の学習で活用できるように購入する。(1冊 630円) 市内全小学校児童用 374冊 各校予備 130冊 教師用(児童用と同じ) 75冊 市教委予備 54冊 合計冊数 633冊	・学校教育の場において、給与されている教科書の補助をする副読本を購入し、児童生徒の学習に活用する。 ・小学校 だいすき大愛知(4年) 5年に1度の副読本「わたしたちの新城」の改訂にともない、小学校4年生の社会科の学習で愛知県のことを深く学ぶために役立てる副読本「だいすき大愛知」を購入し、愛知県の交通や産業等についての学習に役立てる。今回購入した副読本「だいすき大愛知」については、児童個人用ではなく、学校用として使用する。そのため、令和5年度以降5年間の4年生児童最大人数を考慮して購入した。 ・小学校 英語の学習(5年、6年) 英語の学習のまとめとして活用。 ・小学校 観察と実験(3年～6年) 理科の学習で活用。 ・小学校 ことばのきまり(全学年) 国語の言語、文法の学習で活用。 ・小学校 算数の友(全学年) 算数の学習で活用。 ・小学校 たのしい体育(全学年) 体育の学習で活用。 ・小学校 楽しい読書(1年、4年) 朝の読書や学級活動等で活用。 ・中学校 観察と実験(全学年) 理科の学習で活用。 ・中学校 ことばのきまり(全学年) 国語の言語、文法の学習で活用。 ・中学校 数学の友(全学年) 数学の学習で活用。 ・中学校 つくる生活技術(技術・3年間使用) 技術の学習で活用。 ・中学校 つくる生活技術(家庭科・3年間使用) 家庭科の学習で活用。	円 5,781,000	円 5,753,360	円 0	円 0	円 0	円 0	円 5,753,360

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	外国人児童生徒教育推進事業 成果実績・成果指標 R4目標値 日本語初期指導教室「きぼう」入室受け入れ率100% (R3目標値 入室受け入れ率100%) R4実績値 日本語初期指導教室「きぼう」入室受け入れ率100% (R3実績値 入室受け入れ率100%) ・日本語初期指導教室「きぼう」 R4新規入室児童生徒数：4人 新城小 1人 千郷小 3人 ・日本語初期指導教室「きぼう」 R4在籍児童生徒数：11人 新城小 4人 千郷小 5人 千郷中 2人 R4目標値 外国人児童生徒対応スタッフの配置 母国語に対応できるスタッフ3名 (R3目標値 3名) R4実績値 外国人児童生徒対応スタッフの配置 母国語に対応できるスタッフ3名 (R3実績値 3名) ・外国人児童生徒等支援員 (ポルトガル語 2名) (タガログ語 1名) 派遣校：6校 新城小、千郷小 東郷西小、新城中 千郷中、作手中	円 3,548,000	円 3,246,366	円 0	円 1,133,000	円 0	円 0	円 2,113,366	

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	<p>研究研修事業</p> <p>成果実績・成果指標</p> <p>R4目標値 副読本「わたしたちの新城」を市内全小中学校の学習で活用できるように発行する。 (R3目標値 副読本「わたしたちの新城」を市内全小中学校の学習で活用できるように準備する)</p> <p>R4実績値 副読本「わたしたちの新城」を市内全小中学校の学習で活用できるように発行した。 (R3実績値 副読本「わたしたちの新城」を市内全小中学校の学習で活用できるように準備した)</p>	<p>・学校の教育活動と各種教育に係る研究の開会を充実させ、教員の指導力向上を図る。学校において、それぞれ独自の研究テーマをもって事業等をすすめることで、学校が活性化し、子どもたちの意欲ある活動が期待できる。また、教員がさまざまな研修を受講することで、指導方法にも工夫、改善が図られ、指導力向上につながる。</p> <p>・副読本制作委員会 教科書の改訂にともない、副読本「わたしたちの新城」を5年に一度改訂し、授業で活用する。社会科学の一般的知識を元に地元新城の歴史や暮らしについて学習することができ、子どもたちの意欲ある活動が期待できる。冊子での発行では、小学校のみの発行だったが、電子ブック化により、タブレット端末を利用して市内全児童生徒が副読本「わたしたちの新城」を学習に活用することができる。</p> <p>・市現職教育事業 特別支援研修会、不登校児童生徒研修会 アクティブ事業 数学チャレンジ 聞いてください私の話 等</p> <p>・教職員研修会事業 国語、算数・数学、社会等各部会運営活動費助成</p> <p>・「確かな学力」向上事業 新城市独自の学力調査について、小中学生の確かな学力を維持するために、H31年度以降、4年生と6年生、中学2年生の実施とした。</p> <p>・「共育」推進・現職研修事業 コミュニティスクール校を4校指定し、本市におけるコミュニティスクールの研究を推進する。</p> <p>・教育実践論文募集、審査</p> <p>・研究実践推進事業 事業期間3年、主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりを推進する。</p>	円 5,310,000	円 5,283,580	円 0	円 0	円 0	円 0	円 5,283,580

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 3項 中学校費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課 秘書人事課	少人数学級編成推進事業 成果実績 ○新城中学校 第3学年 76名 2学級→3学級 ○東郷中学校 第3学年 77名 2学級→3学級 ○八名中学校 第2学年 36名 1学級→2学級 1クラス増につき ・常勤講師 ・非常勤講師（13h/週） を各1名ずつ配置 ①常勤講師に係る予算執行 →秘書人事課 ②非常勤講師に係る予算執行 →学校教育課	本年度より市内全ての学校において、35人学級を実現することができ、学習環境や生活環境の充実を図ることができ、教育効果を高めることにつながった。 例えば、理解度や達成度など個人に応じたきめ細かな学習指導や個々の課題や問題意識に沿った授業や活動が可能になるなど、教育効果を高めることができた。さらに、個々の児童生徒の活躍の場を多く設定することができた。 また、教材、教具など個別の準備や実験、試技など具体的活動の場を保障したり、学級担任と児童生徒に厚い信頼関係が生まれ、安定した教室の雰囲気の中で学べたりするなど、学習環境を充実させることができた。さらに、全校又は学年をまたいだ活動や学習の場の設定など、柔軟な学習形態での学習が可能となった。 さらに、全教職員が児童生徒の状況を把握することができ、どの場面でもその子に応じた指導をおこなうことができた。こうした配慮が、いじめや不登校の防止にもつながっている。	円 21,229,000	円 18,300,771	円 0	円 0	円 0	円 0	円 18,300,771
			②について 5,006,000	②について 4,880,142					

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	衛生管理事業 スクールサポートスタッフ配置事業 成果実績 ・スクールサポートスタッフ配置 R4実績19校	スクールサポートスタッフは、小中学校において、学校内で児童生徒が特に使用するドアノブや手すり、水道蛇口やスイッチなど、共用部分の消毒作業を主に行っている。 令和2年度当初は、児童生徒の下校後、教職員が校内の消毒を行っていたため、教職員の業務に負担がかかっていた。 本事業により、共用部分の消毒作業を業者に委託したことで、教職員の負担が軽減され、児童生徒への対応、学校業務に集中して取り組むことができた。また、毎日の消毒作業により、児童生徒が安心して学校生活を送ることができた。このように、学校における新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一つとして、大変重要なものであった。	円 12,585,000	円 12,504,030	円 0	円 4,648,000	円 0	円 0	円 7,856,030

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	<p>生活適応指導教室（あすなろ教室）推進事業</p> <p>成果実績（成果指標） 令和4年度に通室した児童生徒は小学生5名、中学生13名。その変容を以下の観点で追った。</p> <p>①早期にあすなろ教室に入室し、学校とは別の居場所ができたことにより、自宅に引きこもることなく、あすなろ教室と学校を併用する児童生徒が増えた。</p> <p>②あすなろ教室通室により、コミュニケーション・規則正しい生活習慣・学習意欲向上、ならびに学力向上等で変容が見られ、高校進学にもつながった。</p> <p>③あすなろ通室や職員との相談等を通じて、保護者の不安が軽減された。各項目を変化・改善の度合いにより評価したとき、令和4年度も③の観点において全ての保護者との面談を通して好転が感じられた。不安を抱えていた保護者が、あすなろ教室の職員や関係機関とつながっていく中でその不安が少しずつ軽減されているということが分かる。さらに、「あすなろ親の会」も発足し、親同士の繋がりができたことも非常に大きい。また、①の観点において、児童生徒が登校を渋り始めた早期の段階であすなろ教室に入室することで、学校とは別の居場所、さらには新しい人間関係を築くことの心地良さや、他者との関わりの中で自己肯定感を感じていることがわかり、生き生きとした姿が見られた。それが①の観点においての8割以上の好転につながっている。</p> <p>学校復帰が最優先事項ではなく、あすなろ教室に自分の居場所を見つけ、規則正しく、目的意識を持って、自分の意思で通室できたことを認めていくことで、社会的自立につながると信じ、支援をしている。</p>	円 10,296,000	円 8,011,773	円 0	円 0	円 0	円 0	円 8,011,773	

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	<p>新城ハートフルスタッフ活用事業</p> <p>成果実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハートフルスタッフ配置校 R4実績13校 (R3実績13校) ・ハートフルスタッフ配置人数 R4実績36人 (R3実績31人) 	<p>ハートフルスタッフは、小中学校において個別の支援を必要とする子どもへの学習支援、特別支援学級の子どもへの総合的なサポートなどを中心に活動している。</p> <p>1クラス当たりの児童生徒数が多い学校を中心に、令和3年度は13校に31人、令和4年度は、13校へ36人を配置し、サポート体制の充実を図ることができた。</p> <p>また、ハートフルスタッフ活用事業実施要綱に従って、業務内容を周知し、支援の方法等の研修を充実させた。</p> <p>ハートフルスタッフの活動により、次のような成果を上げることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援を必要とする子どもに寄り添って学習面や生活面をサポートすることで、授業や行事、子ども同士の関係作りにおいて、安心感をもって学校生活を送ることができた。 ・個別の支援を必要とする子どもをハートフルスタッフが支援することで、担任が他の子どもたちの指導をスムーズに行うことができた。学級内に複数の目があることで、落ち着いた環境を維持することができ、子どもが安心して生活を送ることができた。 ・子どもや学級の様子を客観的に見の中で、担任に情報提供を行うことができた。 	円 23,704,000	円 23,170,383	円 0	円 1,013,000	円 0	円	円 22,157,383

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	<p>不登校対策事業</p> <p>成果実績 令和4年度相談状況 小学生25名 中学生17名 (相談は本人、保護者を対象)</p> <p>※前年度から継続27名 今年度相談開始15名 【相談形態とその回数】 ・家庭訪問…125回 ・相談者来庁…117回 ・電話、メール(相談・関係機関との連絡)…2497回 ・学校訪問…323回 ・関係機関(児童養育支援室・適応指導教室・外部団体等)…168回 【終了者数】 ・小1～中2…5名(好転) ・中3…7名(卒業) ※卒業後進路 高校進学6名</p>	<p>不登校、いじめ等の諸問題について適切な対応の仕方の助言や支援を行うために、子どもサポート相談員を平成25年度より配置している。1名配置からスタートし、平成30年度からは、2名配置となり、よりきめ細やかな支援を行うことができるようになった。また、平成29年度からは、しんしる子どもカウンセラーを1名配置し、共に心のケアに努めている。</p> <p>家庭訪問、学校訪問、電話相談など児童生徒の実態に即した支援を行っている。学校、家庭、適応指導教室(あすなろ教室)、専門家、公的な教育緒機関及び福祉団体との情報交換を通して連携を強化し、不登校・いじめに関する本人、保護者、学校の悩みに積極的に対応している。令和4年度から児童養育支援室が始めた「不登校生徒移行支援会議」にも子どもサポート相談員が参加し、該当生徒の情報提供を行うなど、課題であった卒業後の支援の繋がりにも着手した。スーパーバイザーとも連携をとり、子どもサポート相談員への専門的な見地からの助言、支援が必要な家庭・本人との面談活動を依頼している。さらに、市内中学校の校内研修の講師として講話を依頼し、具体的な事案に対する対応について共に考える場も設けた。</p> <p>不登校やいじめなど問題を抱える子供・家庭のサポートは長期的な見通しを持って取り組むべきことである。急激な好転を望まず、地道な支援を心がけ、将来的に社会的自立ができる子供を育てていく。</p>	円 9,082,000	円 8,869,118	円 0	円 0	円 0	円 0	円 8,869,118

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	地域文化広場事業 新城地域文化広場受変電設備等改修実施設計業務委託 R4目標値（進捗率）100% R4実績値（進捗率）100% 受変電設備改修設計 1式 自家発電設備改修 1式	新城地域文化広場の長期利用を目的に機能の維持及び向上を図るため、受変電設備等の改修設計を作成した。 受変電設備改修設計 1式 自家発電設備改修 1式 ・実施設計図書一式 ・実施設計図に関する各種資料	円 40,242,000	円 5,940,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 5,940,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	地域文化広場事業 新城地域文化広場文化会館特定天井改修工事 成果実績・成果指標 R4目標値（進捗率）100% R4実績値（進捗率）100% （R3目標値 10.7%） （R3実績値 11.0%） 【改修工事1式】 大・小ホール天井及び大ホールホワイエ天井の改修工事	建築基準法第12条点検報告により、既存不適格と指摘のあった新城文化会館ホール等の天井について、令和2年度に実施した現況調査結果及び実施設計に基づき改修工事を施工した。 また、落下防止ネット設置後、証明器具取替等が煩雑になるため、今後の効率的な管理に向けて照明のLED化を併せて施工した。 改修工事を施工し適切な状態で維持することにより、施設利用者の安全確保及び利便性の向上を図ることができた。 【改修工事1式】 工事内容詳細については、大・小ホール天井改修として、建築工事（ネット工事）・電気設備工事（照明のLED化）を施工し、大ホールホワイエ天井改修として、建築工事（軽量天井工事）、電気設備工事（照明、放送設備）・機械設備工事（空調ダクト、スプリンクラー）を施工することができた。	円 215,952,000	円 213,664,000	円 0	円 0	円 199,000,000	円 0	円 14,664,000

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	設楽原歴史資料館管理事業 成果実績・成果指標 年間入場者数 R4目標値 24,000人 (R3目標値 23,000人) R4実績値 20,686人 (R3実績値 18,123人)	設楽原資料館は開設から25年が経過しており、外壁の汚損やクラックがあり、展示室屋上の防水シートの劣化による雨漏りが発生していた。そのため、外壁工事と防水工事を行い、施設の適切な維持管理と保全に努めるができた。 また、収蔵資料の保管に与える影響の回復に加え、NHK大河ドラマ「どうする家康」が放映されて来館者の増加が見られたなかで、利用者の安心安全にも繋げることができた。	円 26,409,000	円 25,335,200	円 0	円 0	円 0	円 0	円 25,335,200

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	設楽原歴史資料館運営事業 成果実績・成果指標 年間入場者数 R4目標値 24,000人 (R3目標値 23,000人) R4実績値 20,686人 (R3実績値 18,123人) 野田城の戦い450年記念講演会 開催講座数 2回 受講者総数 目標値 300名(各150名) (R3年度目標 一名) 実績値 321名(134名、187名) (R3年度実績 一名)	徳川家康のドラマ放映に関連した内容などの企画展を年3回開催し、前年対比で入館者数が114%の増加となった。 ①「野田城の戦い450年」の開催(5,099人) 開催日：令和4年10月22日～令和5年1月22日 ②「初めての日本刀展」の開催(2,634人) 開催日：令和4年7月29日～令和4年8月31日 ③「しんしろ～家康紀行」の開催(4,442人) 開催日：令和4年1月27日～令和5年7月16日 一般市民を対象に、企画展【野田城の戦い450年】の関連事業として2回の郷土史の教養講座とする歴史講演会を実施した。 (1)「新城市域の中世」 講師：山田邦明氏(愛知大学教授) 令和4年11月27日(日) (2)「武田信玄の野田城攻略～震源の意図を探る～」 講師：平山優氏(武田氏研究家) 令和5年1月15日(日)	円	円	円	円	円	円	円
			1,292,000	438,415				438,415	0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	<p>長篠城址史跡保存館運営事業</p> <p>成果実績・成果指標 入館者数 R4目標値 18,700人 (R3目標値 22,000人) R4実績値 20,953人 (R3実績値 17,208人)</p> <p>2 歴史講座 「絵画から見た家康 一鳳来山東照宮所蔵の家康画像を中心に」 開催講座数 1回 受講者数 目標値 50名 (R3年度70名) 実績値 25名 (R3年度17名)</p>	<p>徳川家康のドラマ放映に関連した内容の企画展を中心にした特別展示を年4回開催し、前年対比で入館者数が121%の増加となった。</p> <p>①「神になった鳥居強右衛門」の開催 開催日：令和4年4月29日～令和4年5月31日</p> <p>②「徳川家康から厚遇された三河の弓～家康を支えた三河人～」の開催 開催日：令和4年9月1日～令和4年10月31日</p> <p>③「日本刀の素顔」の開催 開催日：令和4年11月2日～令和4年12月26日</p> <p>④「徳川家康としんしろ～富賀寺に伝わる遺品～」の開催 開催日：令和5年1月6日～令和5年2月27日</p> <p>一般市民を対象に、鳳来山東照宮が所蔵する徳川家康の肖像画（掛け軸）の歴史的価値の報告説明とともに江戸時代初頭執り行われた家康死後にまつわる歴史を学習した。</p>	円 193,000	円 181,731	円	円	円	円 181,731	円 0

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	<p>鳳来寺山自然科学博物館管理事業</p> <p>成果実績・成果指標 博物館入館者数 R4目標値 12,500人 (R3目標値 12,000人) R4実績値 7,219人 (R3実績値 6,669人)</p>	<p>新城市をはじめ奥三河地域の自然科学(動物・植物・地学)の情報を幅広く提供する拠点施設となる鳳来寺山自然科学博物館の維持管理を行った。 老朽化により損傷の激しい屋上の塗膜防水及びエントランスのコーキング部分において改修工事を行い、施設の保全と来館者の安全確保を図ることができた。</p>	円 14,968,000	円 14,308,584	円 0	円 0	円 4,600,000	円 1,055,080 (観覧料) 650 (行政財産目的外使用料)	円 8,652,854
	<p>鳳来寺山自然科学博物館運営事業</p> <p>成果実績・成果指標 特別展観覧人数 R4目標値 9,300人 (R3目標値 9,300人) R4実績値 4,588人 (R3実績値 4,521人) 野外学習会参加者満足度 R4目標値 97% (R3目標値 97%) R4実績値 96% (R3実績値 100%)</p>	<p>博物館の基本活動として展示・教育普及、調査研究、収集保存活動を行っている。 展示活動では、特別展を3回開催し、市内の自然全般や、キノコ、地質に関する展示を行った。 教育普及活動では、足元の自然を野外で学ぶ観察会を6回実施した。開催時における新型コロナウイルスの感染状況に応じて、参加人数や開催時間を工夫することで中止することなく実施ができた。 調査研究・収集保存活動として自然環境調査を実施し、資料の収集、保存を行い調査結果等を館報に反映させ、情報発信と後世の為の記録を残した。</p>	円 2,218,000	円 1,560,077	円 0	円 147,000 (あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業交付金)	円 0	円 517,170 (出版物頒布代金) 56,700 (講座参加受講料) 13,060 (入場券等販売手数料)	円 826,147

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				一般財源
					特定財源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	ジオパーク構想推進事業 成果実績・成果指標 ジオツアー参加者 R4目標値 60人 (R3目標値 60人) R4実績値 49人 (R3実績値 0人) ジオサイト啓発特別展観覧者 R4目標値 4,800人 (R3目標値 4,700人) R4実績値 2,458人 (R3実績値 2,568人)	普及啓発として、ジオツアーを3回実施し、市内の地質資源の魅力を紹介した。また、博物館特別展示として『設楽層群の化石展』の開催や、桜洲地内に中央構造線に関する説明看板を設置した。 広域事業として、東三河ジオパーク構想推進準備会では、地質と防災に関するシンポジウムやモニターツアーを開催した。その他、ジオガイド協会の支援、日本ジオパークネットワークの大会にオンラインにて参加し情報収集を行った。 また、東三河ジオパーク構想推進準備会において今後の東三河のジオ資源活用の方向性について検討を行い、ジオパーク認定は目指さず東三河独自のジオ資源の活用を観光部門の参画の中で検討を進めることで8市町村が合意をした。	円 1,261,000	円 534,025	円 0	円 0	円 0	円 267,012 (みんなのまちづくり基金)	円 267,013

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	鬼久保ふれあい広場管理事業 成果実績・成果指標 利用者数 R4目標値 31,000人 (R3目標値 31,000人) R4実績値 15,059人 (R3実績値 14,766人)	スポーツを通じた青少年の健全育成のため、体育館・グラウンド・テニスコートなどを年間通じて営業し、とくに夏季期間はプール営業とカヌー教室を実施して集客に努めている。 令和2年度からコロナ禍の影響を受け利用者が落ち込んでいたが、令和4年度は、合宿等の学校行事の件数が増加し、一般利用客の客足も徐々に戻ってきたため、前年度と比較して利用者数は増加した。 なお、広報周知活動としては、デマンドバス利用による来場方法も周知して集客に努めている。	円 11,186,000	円 10,369,810	円 0	円 0	円 0	円 1,363,100 (鬼久保ふれあい広場使用料) 9,950 (行政財産目的外使用料) 5,500 (土地・建物賃貸料) 41,131 (公共施設使用者光熱水費等収入) 381,400 (カヌー体験教室参加費) 1,280 (電話使用料収入) 1,400 (公衆電話取扱等事務費)	円 8,566,049
	鬼久保ふれあい広場整備事業 成果実績・成果指標 実施設計業務完了 R4目標値 100% (R3目標値 ー) R4実績値 100% (R3実績値 ー)	鬼久保ふれあい広場内施設（プール・体育館・艇庫）が経年劣化により腐食等が進行しているため、修繕することにより利用者の安全を確保し、施設の長寿命化を図る。 令和4年度は、プール改修（令和5年度に改修工事予定）に係る実施設計委託を実施。改修の概要としては、プール屋根テントの交換、鉄骨部の補強及び塗装、機械設備の更新、プール槽、プールサイド及び外壁の塗装、更衣室内のトイレの洋式化など。	円 4,468,000	円 4,029,280	円 0	円 0	円 3,900,000	円 0	円 129,280

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 1 款 議会費 1 項 議会費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
					特 定 財 源				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
議事調査課	議員調査研究事業	議会改革の推進のため、研修会及び市民意識調査を実施した。	円	円	円	円	円	円	円
	議員資質の向上のための研修会を実施した。 R4目標値 1回 (R3目標値 1回) R4実績値 2回 (R3実績値 1回)	議会改革特別委員会の検討事項として重点事項に位置付けている「議員資質の向上と規律の尊重遵守」の中の「研修機会の充実、拡大」を実践するため、議員研修会を2回、議場で開催した。 講師はいずれも、地方議会運営に精通されている(株)廣瀬行政研究所(旧(株)地方議会総合研究所)の代表取締役 廣瀬和彦氏に依頼した。 1回目 令和4年11月21日(月) 2回目 令和5年3月29日(水)			0	0	0	0	0
	議員研修実施委託料	2回分	450,000	449,770					449,770
	市民ニーズを把握するための市民意識調査を実施した。 R4目標値 回収率35.0% R4実績値 回収率32.3% (H29実績値 回収率33.9%)	平成30年1～2月に実施した市民意識調査と同じ質問内容で実施することにより、市民ニーズの変化を捉えるとともに、新たなニーズの分析につなげるため、令和5年1～2月に18歳以上の市民2000人を対象に市民意識調査を実施した。							
		送付用ラベルシール(2000枚)	4,000	3,927					3,927
		送付・返信用封筒(4100枚)	11,000	10,824					10,824
		郵便料(送付2000通・返信619通)	235,000	234,164					234,164

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

水道事業会計 4款 水道事業資本的支出 1項 建設改良費

所属名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予算額	決算額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
整備課	第7期拡張事業 成果実績 旧簡易水道施設の詳細耐震診断の実施 R4目標値 6施設 (R3目標値5施設) R4実績値 6施設 (R3実績値5施設) 旧簡易水道施設の耐震補強実施設計 R4目標値 6施設 (R3目標値6施設) R4実績値 4施設 (R3実績値2施設) 旧簡易水道施設の耐震補強工事 R4目標値 4施設 (R3目標値3施設) R4実績値 4施設 (R3実績値3施設)	新城市水道事業基本計画に基づき、第7期拡張事業として、旧簡易水道施設の耐震化をH29～R8年度の計画を目標に取り組んでいる。 平成29年度に行った簡易耐震診断の結果により詳細診断が必要な施設を対象に老朽度と耐震性を評価するため、令和4年度は6施設の詳細耐震診断を行った。 これにより、耐震性の有無が明らかになった。 また、耐震性のない施設を補強するための実施設計を4施設行い、前年度までに行った実施設計を基に、4施設の耐震補強工事を行った。これにより水道施設の耐震率を向上させることができた。 令和5年度以降は、引き続き計画に沿って詳細耐震診断を行うとともに、耐震性が無い施設については耐震補強工事を実施していく。 委託料 35,308,900円 工事請負費 26,761,900円	円	円	円	円	円	円	円
			182,000,000	62,070,800	6,148,000	0	8,900,000	13,400,000	33,622,800

令和4年度決算に係る主要施策成果報告書

下水道事業会計 4款 下水道事業資本的支出 1項 建設改良費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
整備課	公共下水道整備事業 成果実績 整備率 R4目標値60.0% (R3 55.2%) R4実績値55.4% (R3 55.4%)	昭和50年に着手した公共下水道事業は、平成元年に供用開始を行い、以来現在まで鋭意事業の拡張を図ってきた。令和4年度は管渠布設工事L=1819.9mを施行し、全体計画面積=849haの内、整備済面積がA=470.3haとなった。	円 377,455,000	円 321,626,654	円 149,450,000	円 0	円 98,300,000	円 28,500,000	円 45,376,654